



2025年3月期
第3四半期 決算説明会

2025年2月12日

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業(SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。)に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGIは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRIに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited(以下「SBGA」)、SB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社(以下併せて「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」)、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」)及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」)を含みます。

SBファンド(ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む)、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

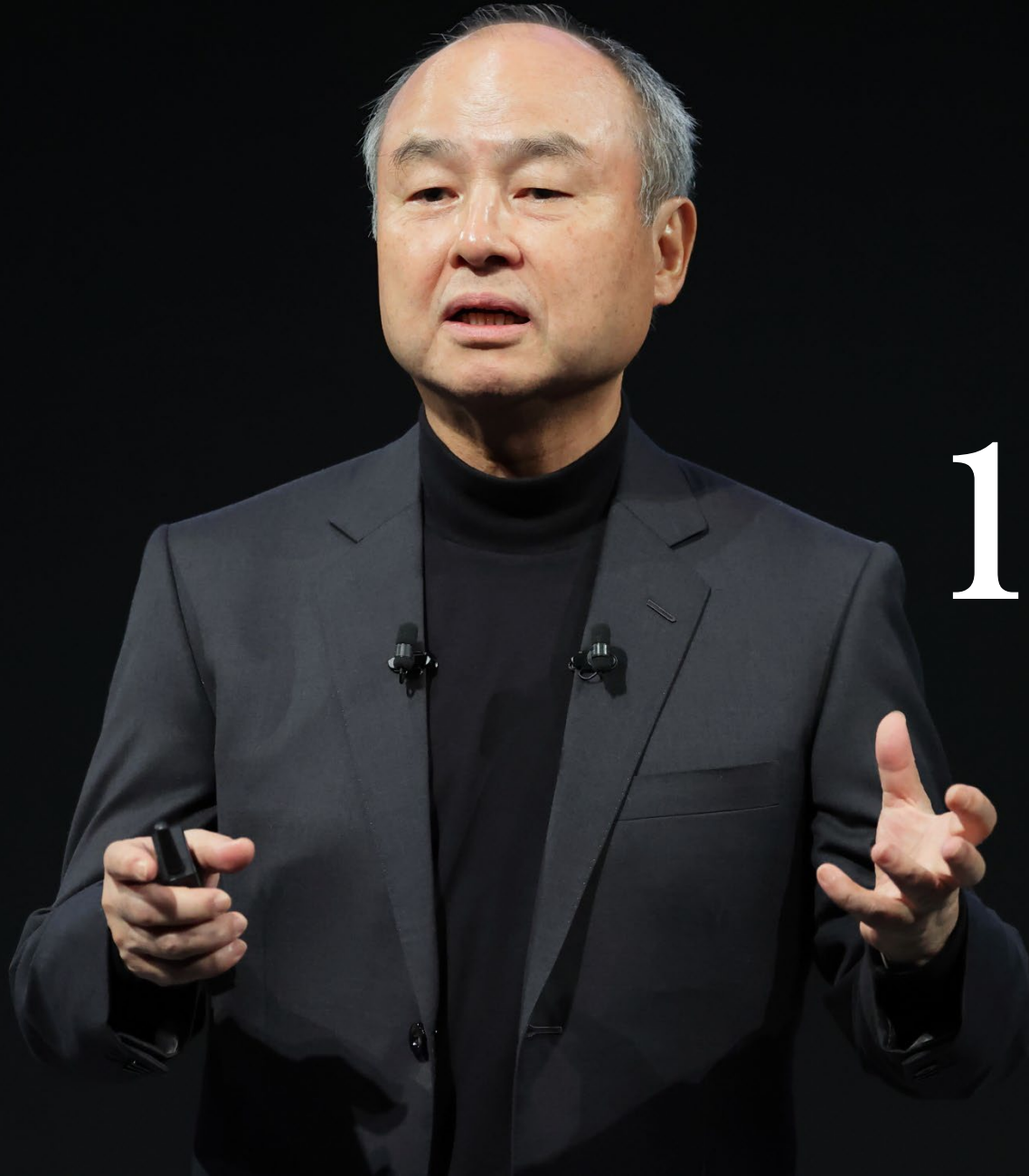
SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びバンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。



ASIは 10年以内に 実現



ASI実現をグループ総力で推進

Stargate



2025年1月21日、米国
写真:AFP/アフロ

A glowing blue digital globe is held in a hand. The globe is composed of a grid of points and lines, with various icons such as a person, a globe, and a hexagon. The word "Cristal" is written in white across the center of the globe. The background is dark blue with some faint, glowing lines and shapes.

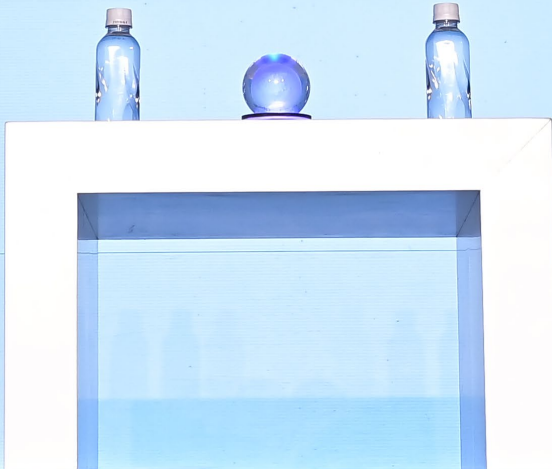
Cristal

クリスタル・インテリジェンスは仮称であり、正式名称ではない。
また本資料に記載された情報は現時点の計画に基づくものであり、
仕様やその他条件等は正式リリースまでに変更される可能性がある。



SoftBank
Group

OpenAI



2025年2月3日

2024年度第3四半期ハイライト

1 NAV29.3兆円、LTV12.9%、いずれも安定的に推移

2 手元流動性は9月末比1.2兆円増の5.0兆円に

3 4-12月期の純利益6,362億円(前年同期比1.1兆円改善)

4 25年1月にStargate、2月にクリスタル・インテリジェンス発表

重要指標

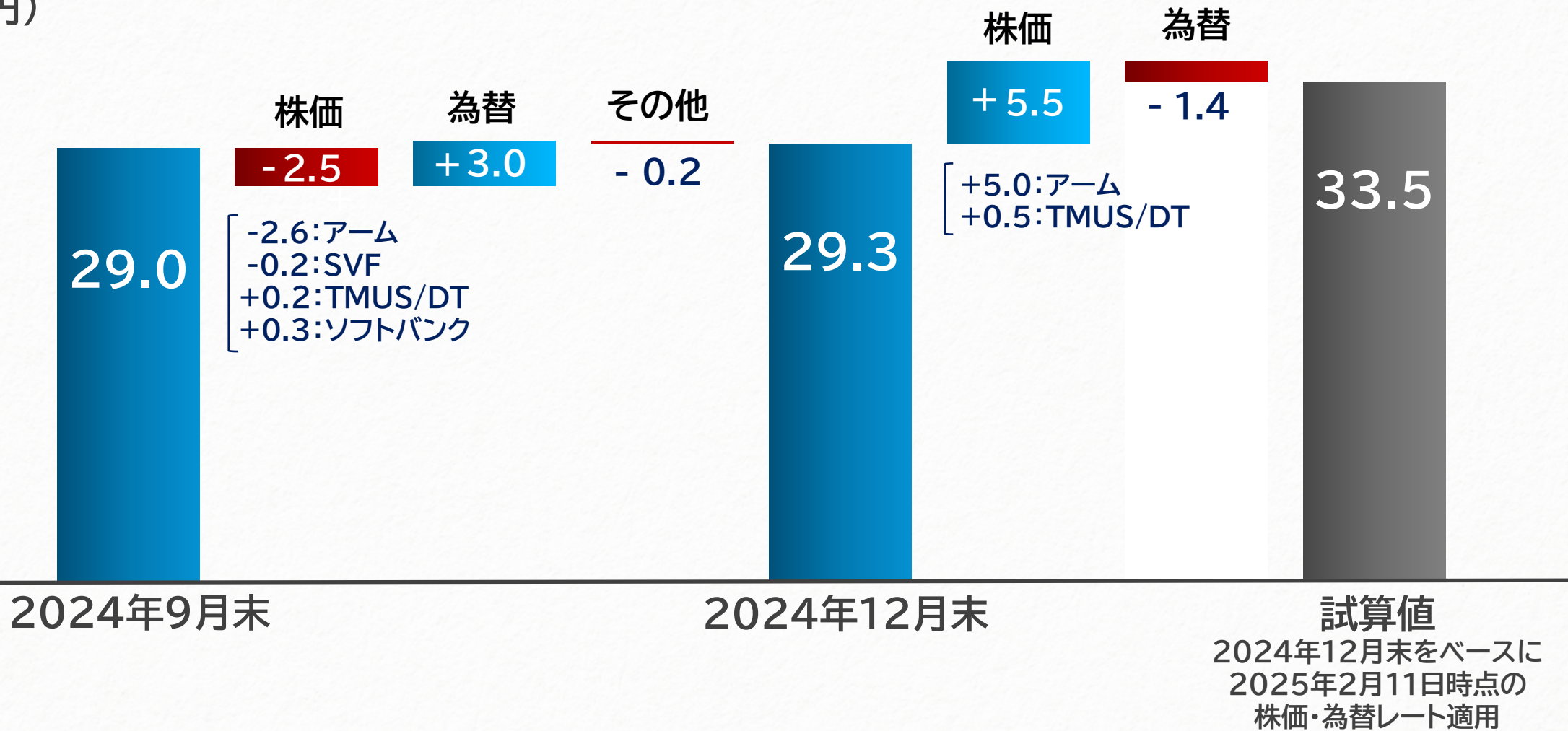
重要指標 (2024年度Q3)

	2024年9月末		2024年12月末
NAV (時価純資産)	29.0兆円	▶	29.3兆円
LTV (純負債／保有株式価値)	12.5%	▶	12.9%
手元流動性	3.8兆円	▶	5.0兆円

NAVおよびLTVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年12月末時点)」を参照
手元流動性＝現金及び現金同等物＋流動資産に含まれる短期投資＋債券投資＋コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

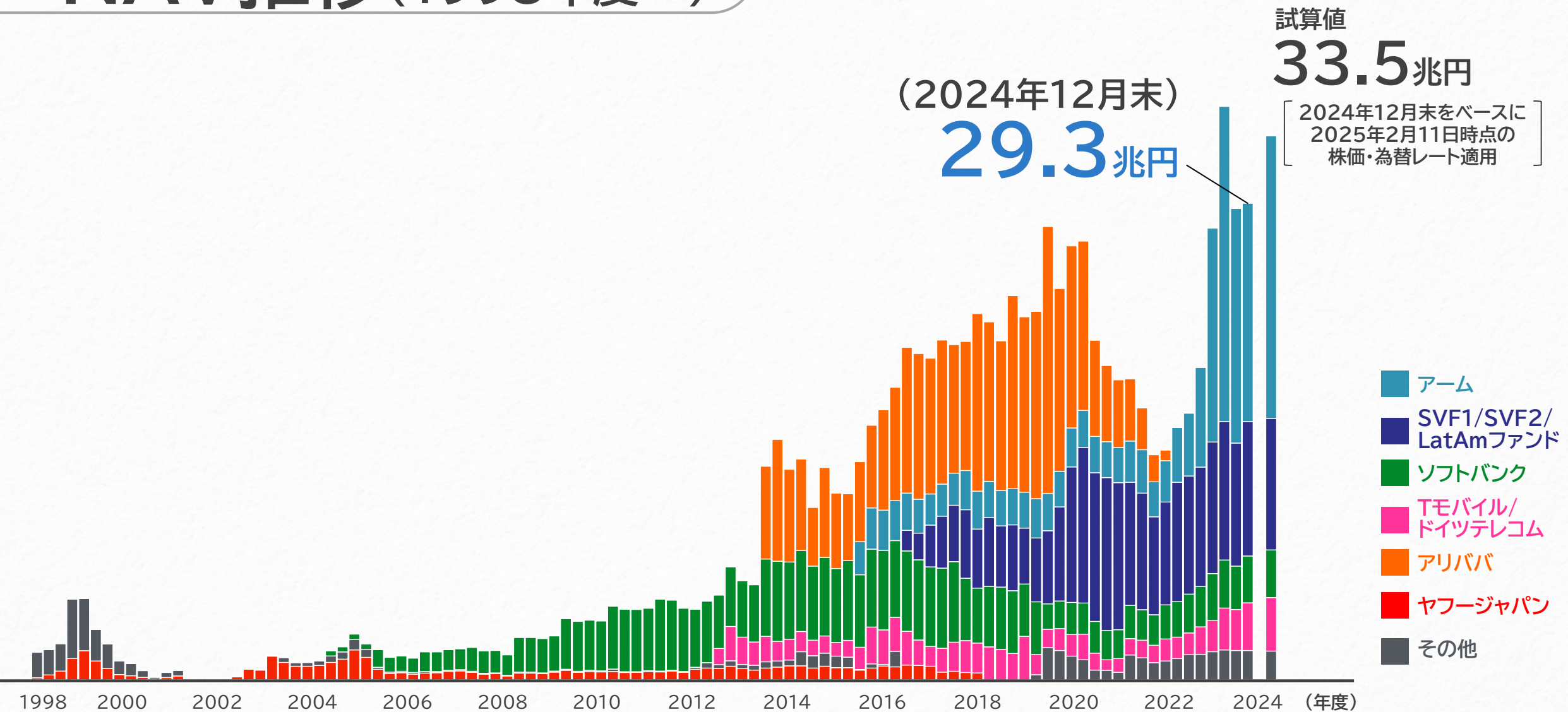
NAVの増減要因

(兆円)



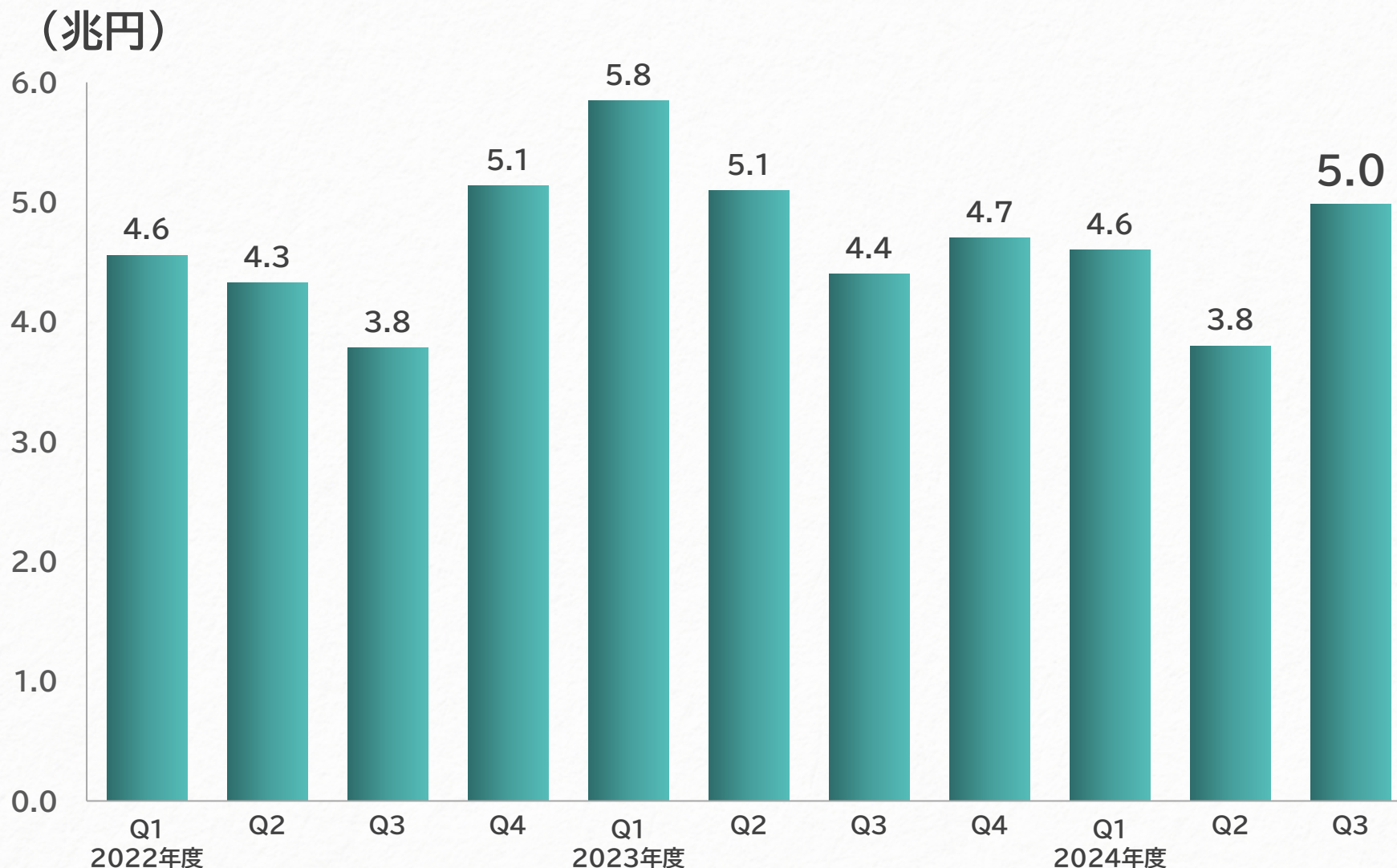
NAVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年9月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年12月末時点)」「NAV・LTVの定義及び算出方法(試算値 2024年12月末ベース)」を参照
 為替: 2024年12月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算
 試算値に関する情報は、2024年12月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年2月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

NAV推移(1998年度～)



NAVの詳細は、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照
試算値：2024年12月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年2月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値
NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。

手元流動性

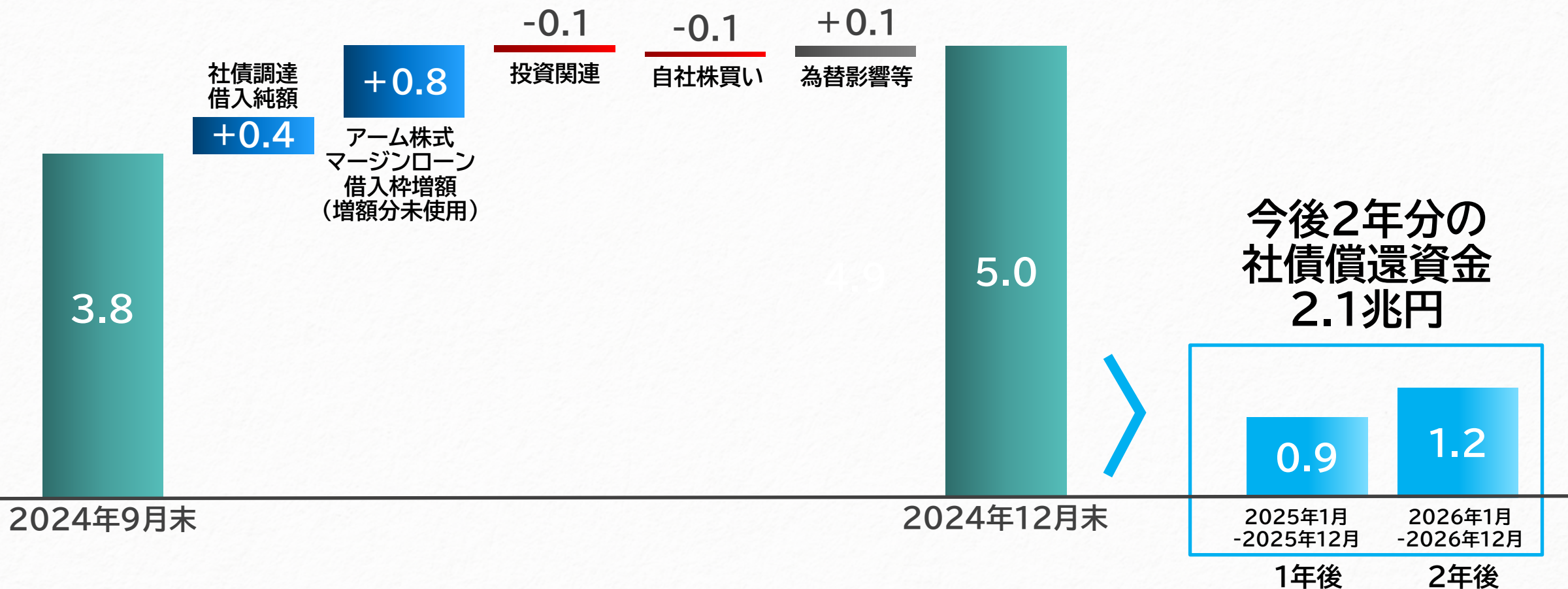


潤沢な資金力

各四半期末時点
手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+借入枠の未使用金額(コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

手元流動性の増減要因

(兆円)

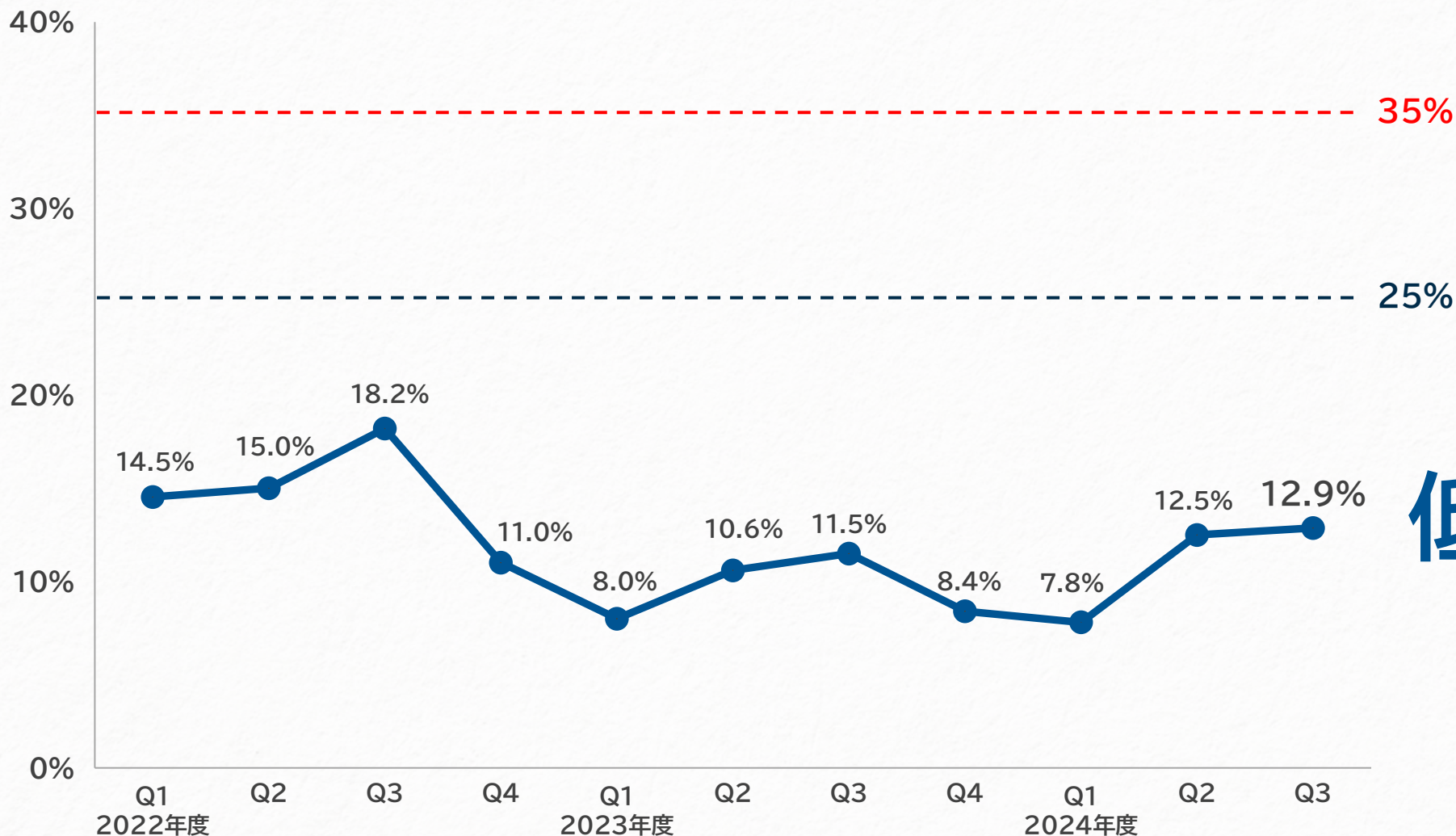


手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + 借入枠の未使用金額 (コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

2024年12月末の手元流動性には、2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む。

LTV

アセットバック・ファイナンス除く



低水準を維持

連結業績

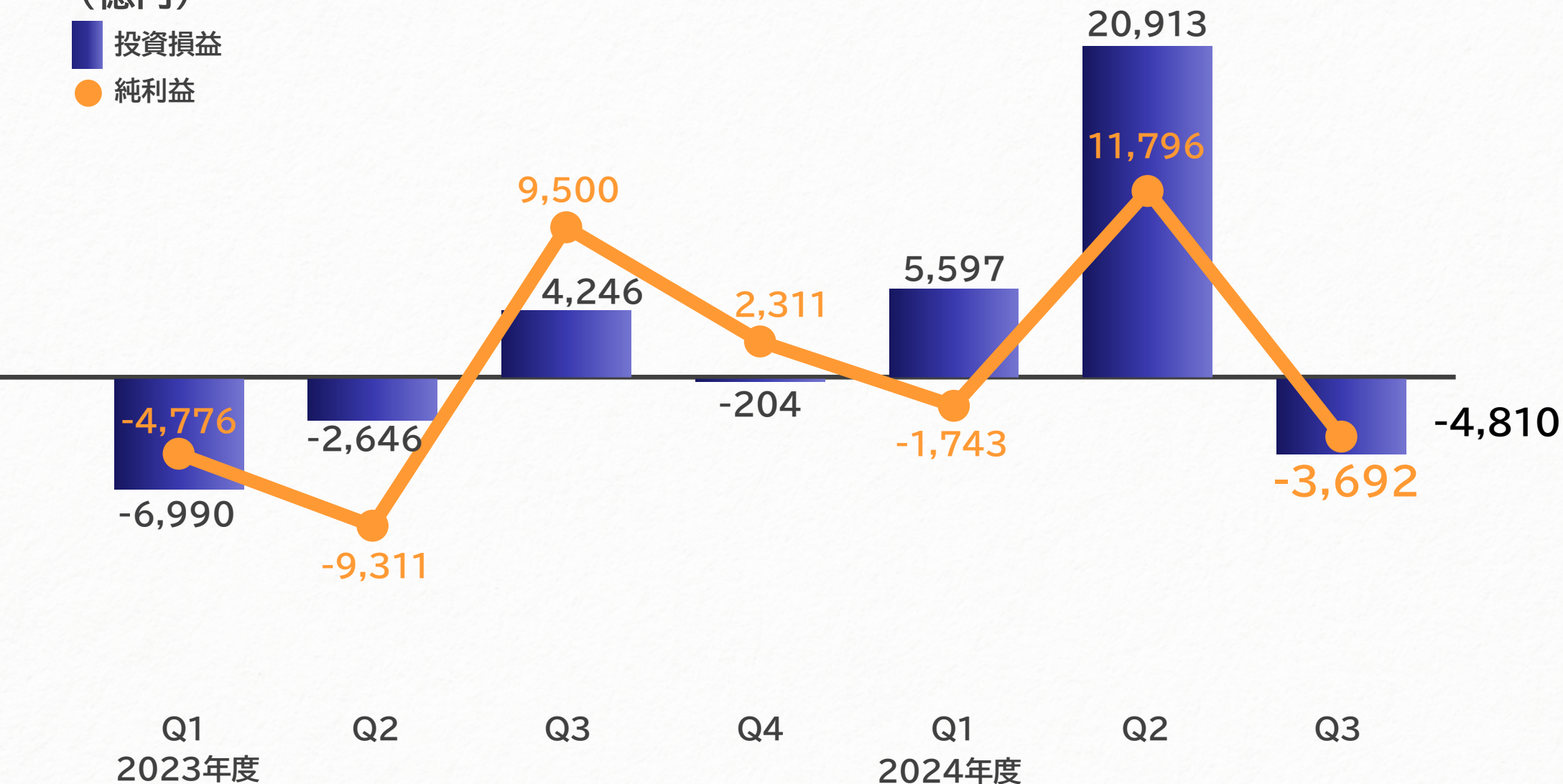
連結業績

(億円)	2023年度 Q1-Q3	2024年度 Q1-Q3	増減額
売上高	50,019	53,026	+3,007
投資損益	-5,389	21,700	+27,090
税引前利益	2,641	12,709	+10,069
純利益	-4,587	6,362	+10,949

投資損益および純利益 (四半期)

(億円)

■ 投資損益
● 純利益

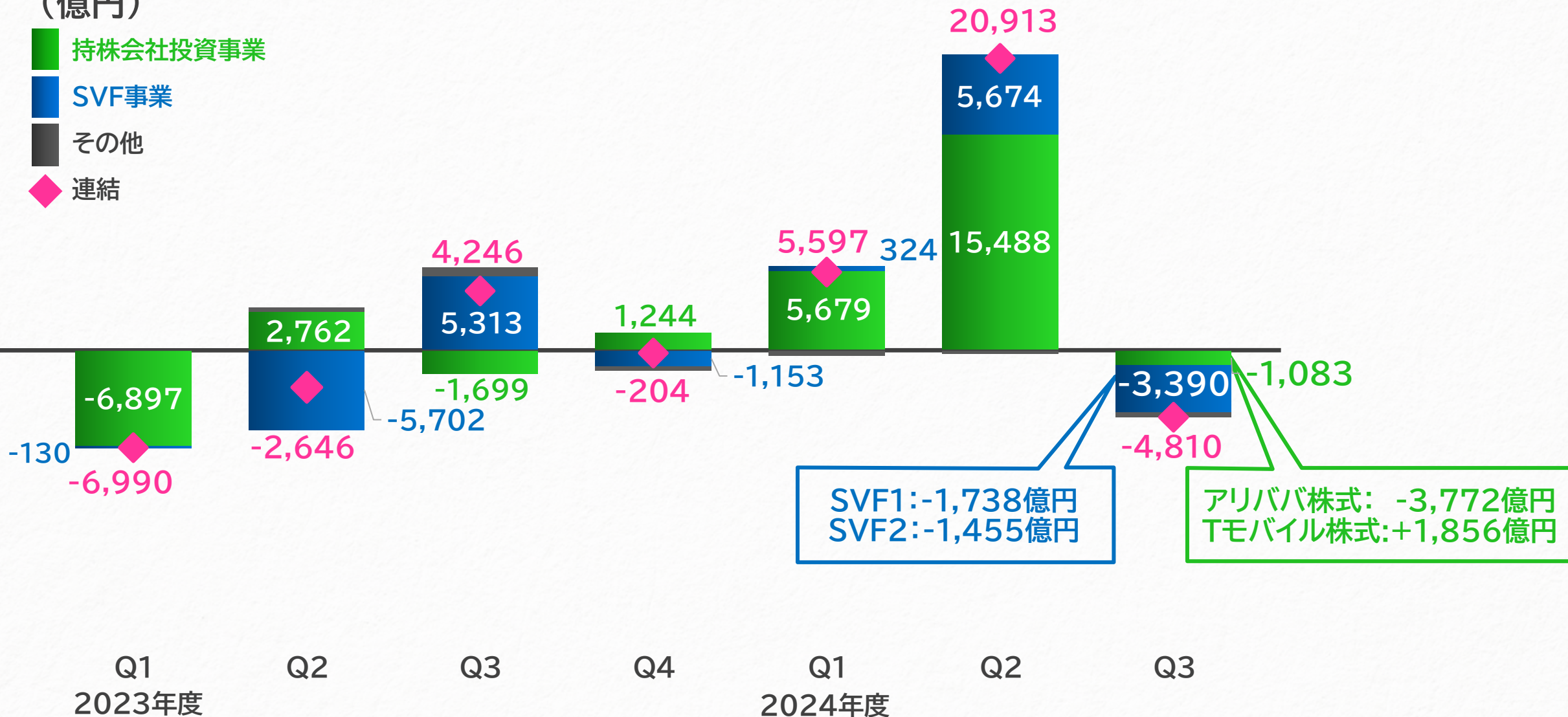


純利益:親会社の所有者に帰属する純利益

投資損益 (四半期)

(億円)

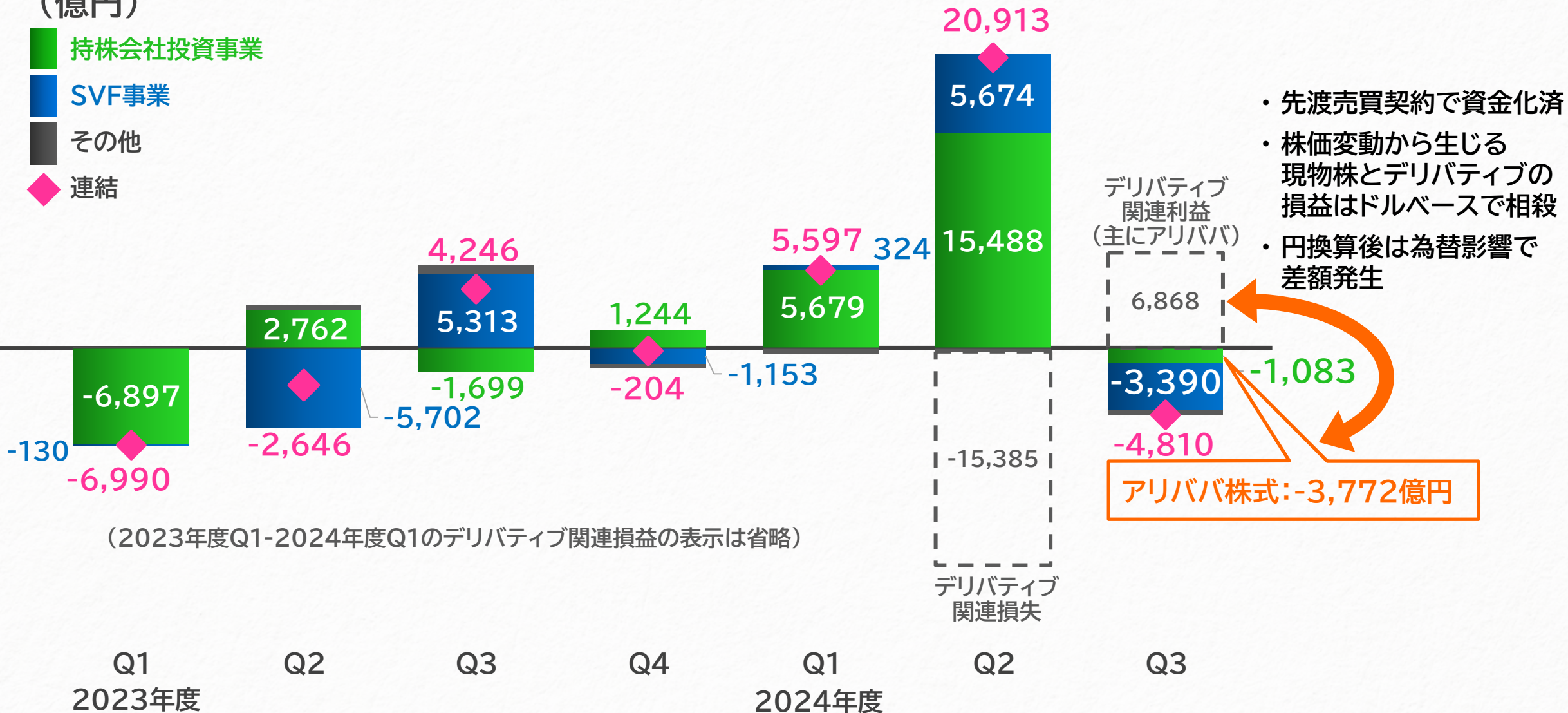
- 持株会社投資事業
- SVF事業
- その他
- ◆ 連結



投資損益 (四半期)

(億円)

- 持株会社投資事業
- SVF事業
- その他
- ◆ 連結



- 先渡売買契約で資金化済
- 株価変動から生じる現物株とデリバティブの損益はドルベースで相殺
- 円換算後は為替影響で差額発生

デリバティブ
関連利益
(主にアリババ)

6,868

-3,390

-4,810

-1,083

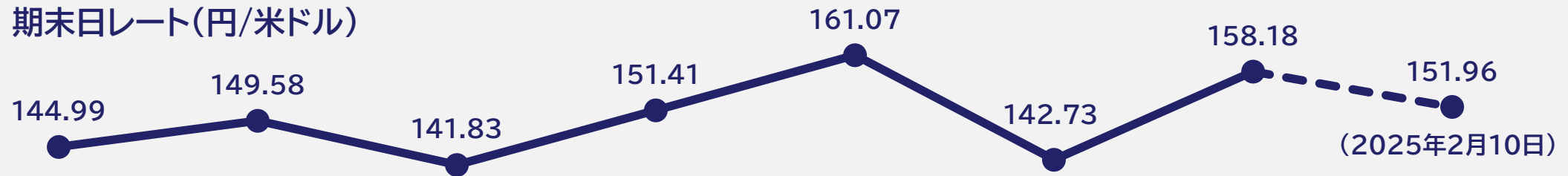
アリババ株式: -3,772億円

(2023年度Q1-2024年度Q1のデリバティブ関連損益の表示は省略)

デリバティブ
関連損失

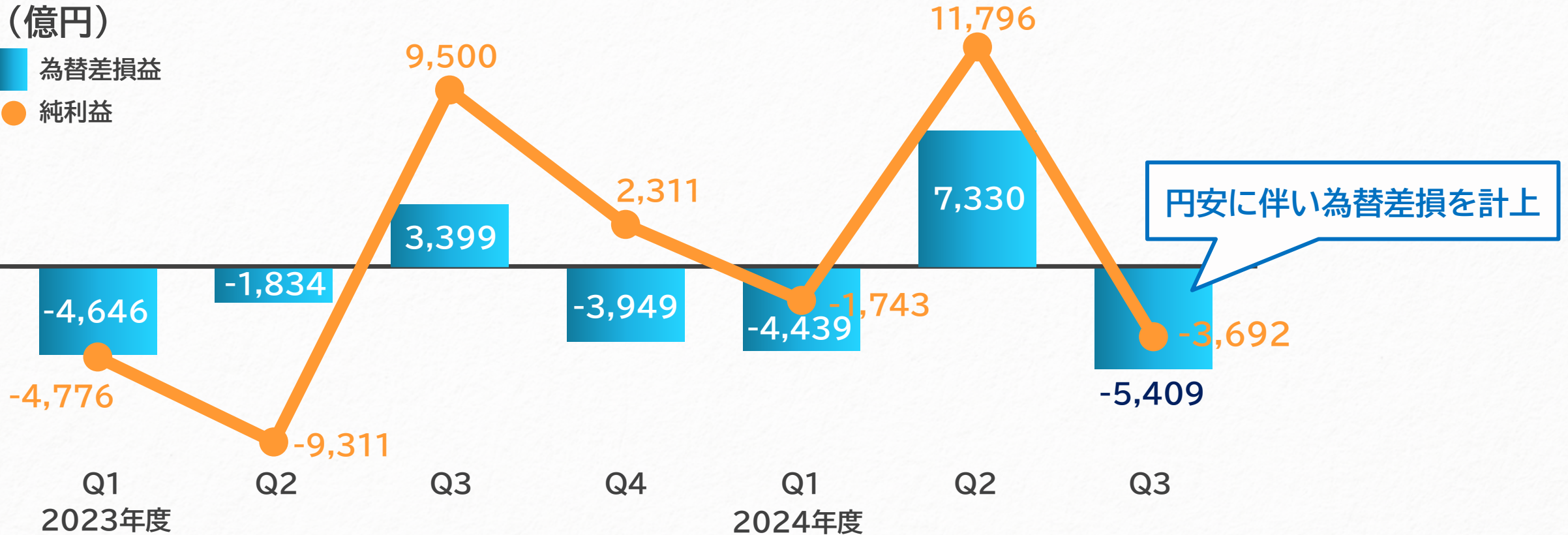
為替差損益の純利益への影響 (四半期)

期末日レート(円/米ドル)



(億円)

- 為替差損益
- 純利益



純利益:親会社の所有者に帰属する純利益
2024年度Q3の為替差損:主にSBG単体が米ドル建てネット負債(米ドル建て負債>米ドル建て現預金および貸付金)となっている中で円安となった影響

為替影響 (2024年度Q3)

円安はNAVと資本にプラスの影響

1米ドル = ^(2024年9月末) 142.73円 → ^(2024年12月末) 158.18円 → ^(2025年2月10日) 151.96円

NAVへの影響

+3.0兆円

会計への影響

資本
+2.0兆円

連結純利益
-0.5兆円

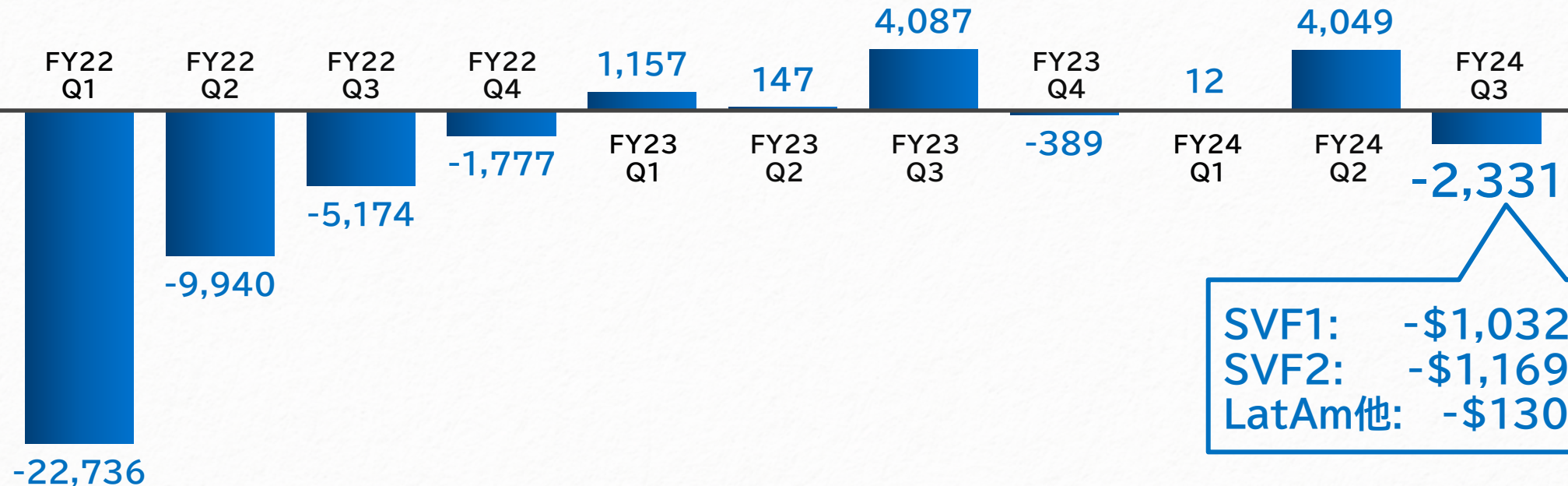
NAVの詳細は、Appendix「NAV・LTVの定義及び算出方法(2024年12月末時点)」を参照
NAVへの影響: 2024年12月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算
会計への影響: 2024年度Q3の連結損益計算書の為替差損益および連結財政状態計算書のその他の包括利益累計額に含まれる在外営業活動体の為替換算差額の増減額

SVF

SVF:投資損益 (四半期)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)



投資損益(四半期):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の四半期計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF1:投資損益 (2024年度Q3)

USDベース
(SVFセグメント)

SVF1 (計-\$1,032M)

価値増

+\$1,129M (19社)

+\$858M
(9社)

+\$11M
(1社)

+\$13M
(1社)

+\$33M
(3社)

+\$214M
(5社)

主要因

公開投資先

取引事例

投資先業績

市場要因

その他

(9社)
-\$1,205M

(2社)
-\$6M

(8社)
-\$512M

(3社)
-\$364M

(6社)
-\$74M

価値減

-\$2,161M (28社)

投資損益:SVF1からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q3における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF2:投資損益 (2024年度Q3)

USDベース
(SVFセグメント)

SVF2 (計-\$1,169M)

価値増

+\$964M (76社)

+\$155M
(8社)

+\$358M
(11社)

+\$235M
(14社)

+\$193M
(34社)

+\$23M
(9社)

主要因

公開投資先

取引事例

投資先業績

市場要因

その他

(9社)
-\$337M

(4社)
-\$74M

(53社)
-\$1,300M

(18社)
-\$107M

(18社)
-\$315M

価値減

-\$2,133M (102社)

投資損益:SVF2からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q3における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

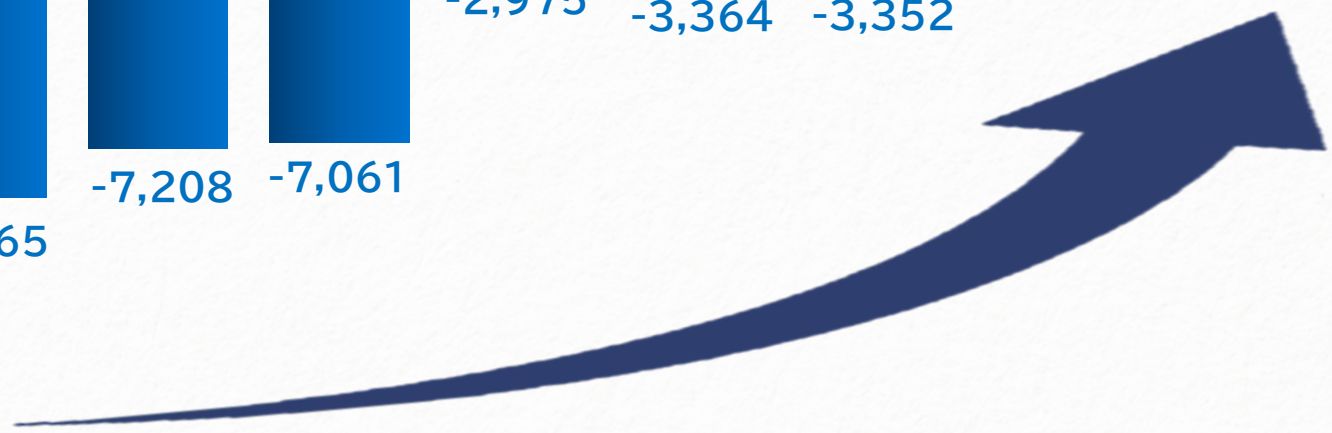
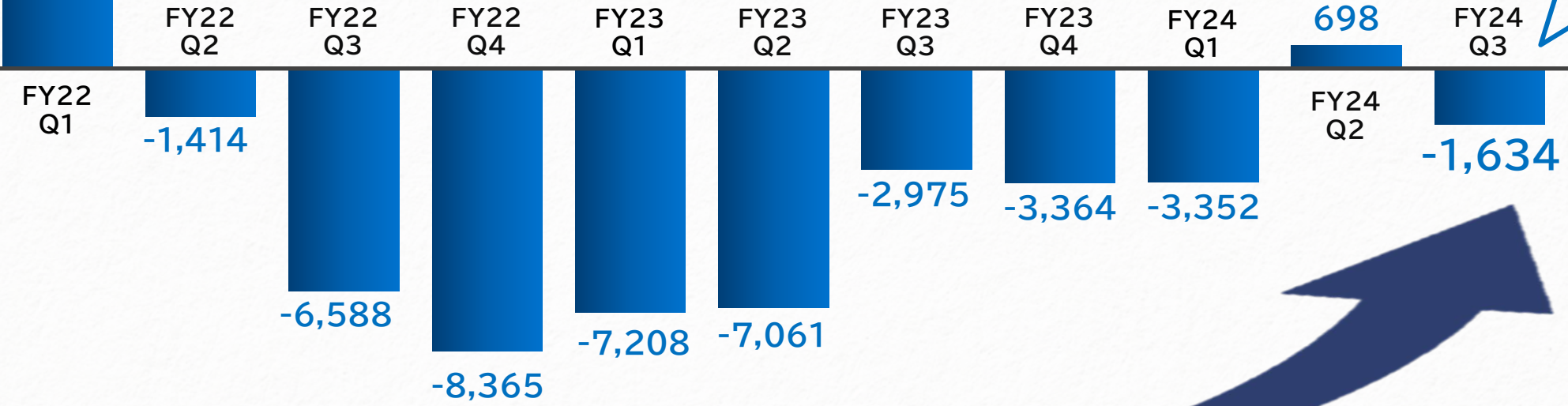
SVF:投資損益 (活動開始来累計)

USDベース
(SVFセグメント)

(\$ M)

8,526

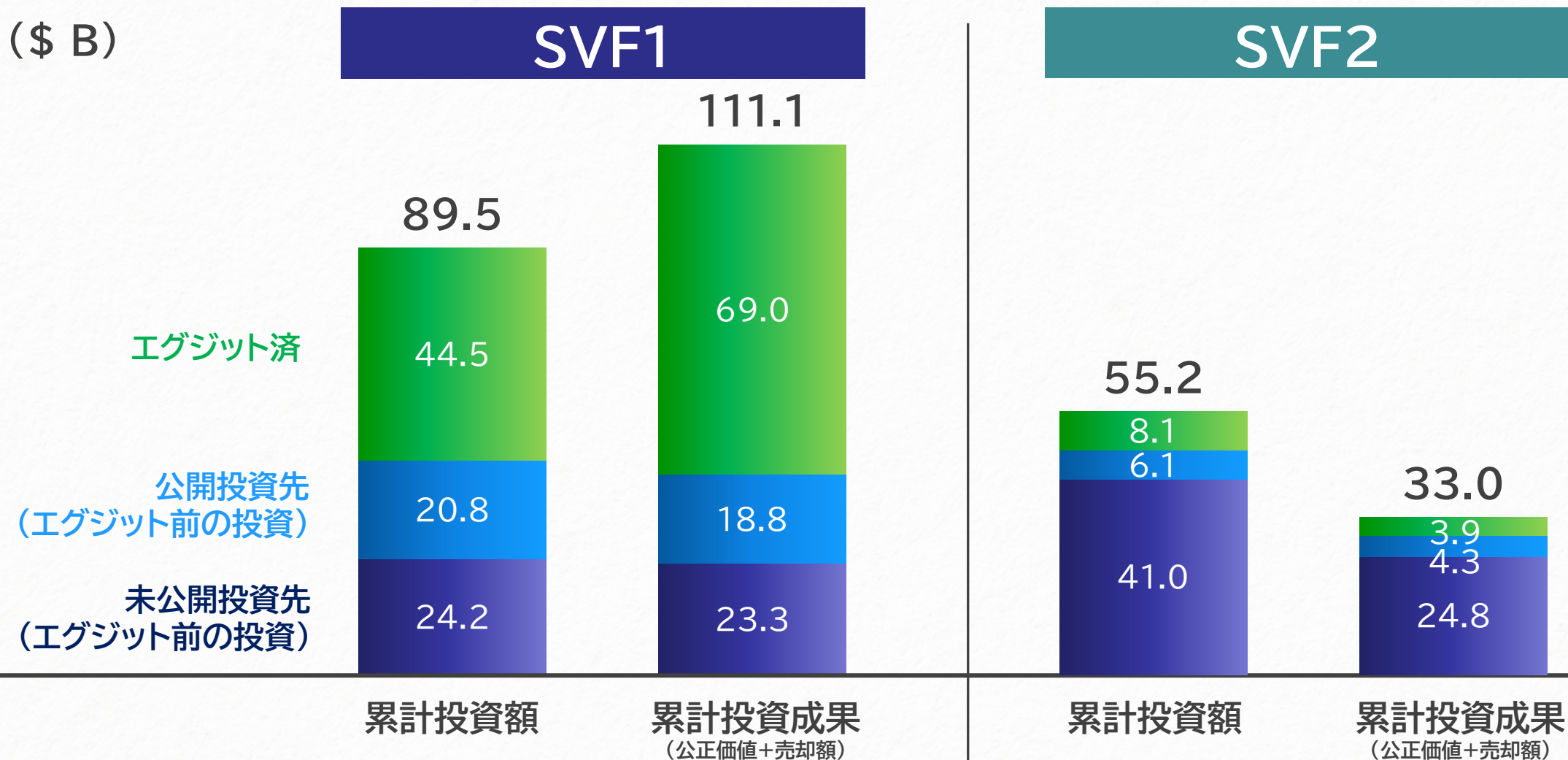
SVF1: +\$21.6B
SVF2: -\$22.2B
LatAm他: -\$1.0B



投資損益(活動開始来累計):SVF事業からの投資損益(セグメント情報)の2017年度Q1からの累計上額
(当社連結財務諸表の作成における為替換算前、デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)

SVF: 累計投資成果 (2024年12月末時点)

(\$ B)



外部投資家持分および税金等の控除前。投資先の公開/未公開の区分は、2024年12月末時点の状態に基づく。
 エグジット済には、株式交換および投資先の組織再編による処分(売却)、投資先からの利息および配当金、デリバティブ関連損益(未決済のデリバティブを含む)を含む。公開投資先には店頭市場で取引されている株式への投資を含む。
 当社からSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は累計投資成果に含めていない。
 SVF2のエグジット前の投資の投資額および公正価値には、投資の取得対価の一部として受領した他会社の非支配持分に係るものを含む。

株式公開実績と今後のパイプライン

将来の株式公開に向けた強固なパイプラインを確保

株式公開実績(活動開始来累計)

54件

2024年4月~12月の新規株式公開

4件



Swiggy

(11月)



firstcry.com

OLA ELECTRIC

(4月~9月)

レイトステージ投資先の公正価値合計 \$33B

主なレイトステージ投資先

SVF1



SVF2 & LatAmファンド

Klarna

OpenAI



KAVAK

QuintoAndar



LatAm ファンド

LatAm ファンド

LatAm ファンド

2024年12月末時点。(出所) SBGAおよびSBIA
株式公開実績(活動開始来累計): IPO件数およびSPACとの合併(De-SPAC)による株式公開件数。株式公開日に投資した投資先および投資後に全部エクジットまたは上場廃止した投資先を含む。
レイトステージ投資先の公正価値: 2024年12月末時点でシリーズE以降または同等のレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した、またはSBGAおよびSBIAの分析に基づき近い将来に上場する可能性があると考えられる未公開投資先の未実現の公正価値を含む。
本スライドに記載の投資は、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが実施した投資のうち、シリーズEまたはそれに相当するレイトステージラウンドにおいて資金調達を実施した、または株式公開した投資先を例示するために選択されたものであり、SVF1、SVF2およびLatAmファンドの投資先を網羅するものではない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と買またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。
SVF1およびSVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfoliolc>、LatAmファンドの投資先一覧は<https://www.latinamericafund.com/portfoliolc>に掲載。
SVF1によるアームへの投資に関して、アームの新規株式公開に先立つ2023年8月、当社100%子会社はSVF1が保有していたアームの普通株式の実質的に全てを取得した。
レイトステージ投資先が将来的にまもなく株式公開する、あるいはいつでも株式公開が可能であることを保証するものではない。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。

SVF2:2024年度Q3のIPO銘柄

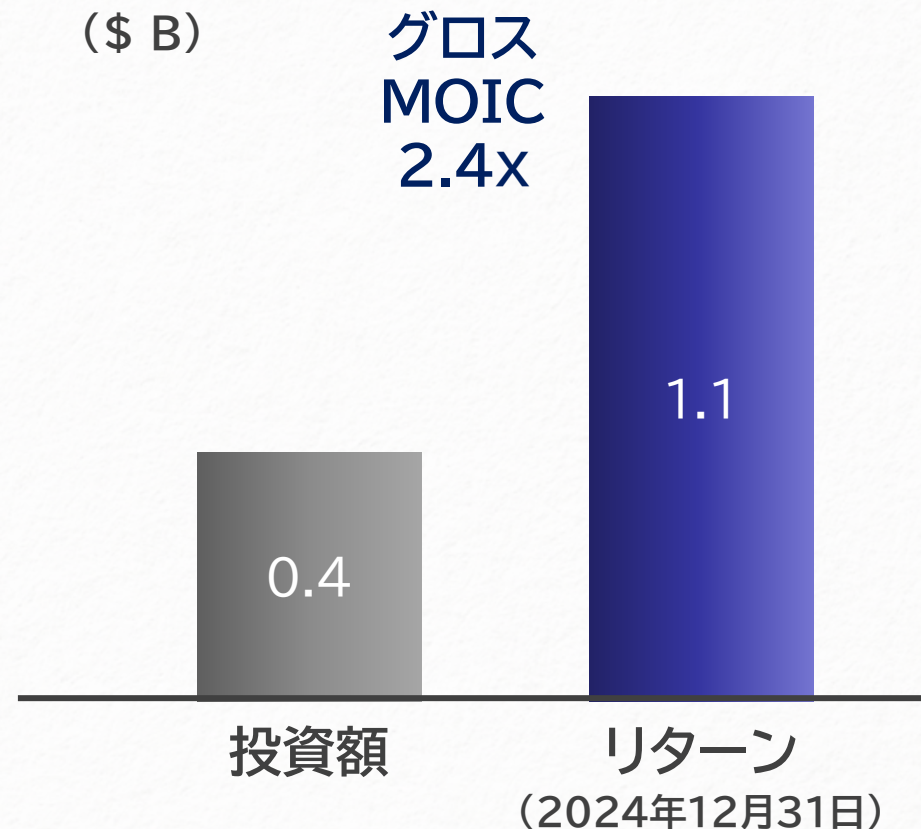


Swiggy

インドを拠点に食品配達および即時配送サービスを展開

2024年で世界最大のテック株IPO

上場証券取引所	・NSE (インド国立証券取引所) ・BSE (ボンベイ証券取引所)
公開日	2024年11月13日
公開価格	INR 390/株 -仮条件(INR 371~390)の上限
上場時 時価総額	約INR 873.0B (約\$10.4B)
売出総額	約INR 113.3B (約\$1.3B)



2024年で世界最大のテック株IPO:プライマリーとセカンダリーの合計で総額約\$1.3Bを売り出し。\$1=INR84.0813で換算
リターン:取得原価に2024年12月31日時点の累計実現損益および未実現損益(グロス)を加えた金額
グロスMOIC:2024年12月31日時点における取得価額合計に対する実現額および未実現評価額合計の倍率。エグジット時に投資家に課される税金およびファンド関連費用控除前。投資先について予想される実際のパフォーマンスや将来のパフォーマンスを示すものと解釈されるべきではない。
個別の投資のパフォーマンス(純額)については、算出に当たり手数料および経費の配分について恣意的な仮定を置く必要があることから、本スライド記載の情報には含まない。
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2が実施した投資のうち、IPOを行った投資先を例示するために選択されたものであり、SVF2の投資先を網羅するものではない。
SVF2の投資先一覧は<https://visionfund.com/portfolio>に掲載。
本スライドに記載の投資全体のパフォーマンス(純額)については、算出に当たり手数料および経費の配分について恣意的な仮定を置く必要があることから、本スライド記載の情報には含まない。過去の業績が将来も継続することを保証するものではない。

SVF2:2024年度Q3における主な新規投資

AI革命を牽引する企業への投資に引き続き注力

 databricks

統合クラウドプラットフォームを
企業向けに提供し、AIインフラ
およびデータベースの
構築・拡張・運用管理を支援

DAYONE

アジアで最先端データセンターの
開発・運営事業を展開

 HELION

次世代型核融合技術の開発により
低コストでクリーンなエネルギーの
提供を目指す

!QuEra>

安定性・拡張性を兼ね備えた
量子コンピューターを開発

2024年12月末時点から過去3カ月間にSVF2が実施した主な新規投資を含む。本スライドに記載の情報は、SVF2についてのみ言及されており、あくまで例示的な目的で提供されている。本スライドに記載の投資は、過去3カ月間の投資活動を例示するために選択されたものである。本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではなく、将来行われる投資が、本スライドに記載の投資と質またはパフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではない。過去の業績は将来の結果を示すものではない。

SVF2: OpenAIへの追加出資

2025年1月、セカンダリー出資を実行

2024年9月
プライマリー

\$ 0.5 B

+

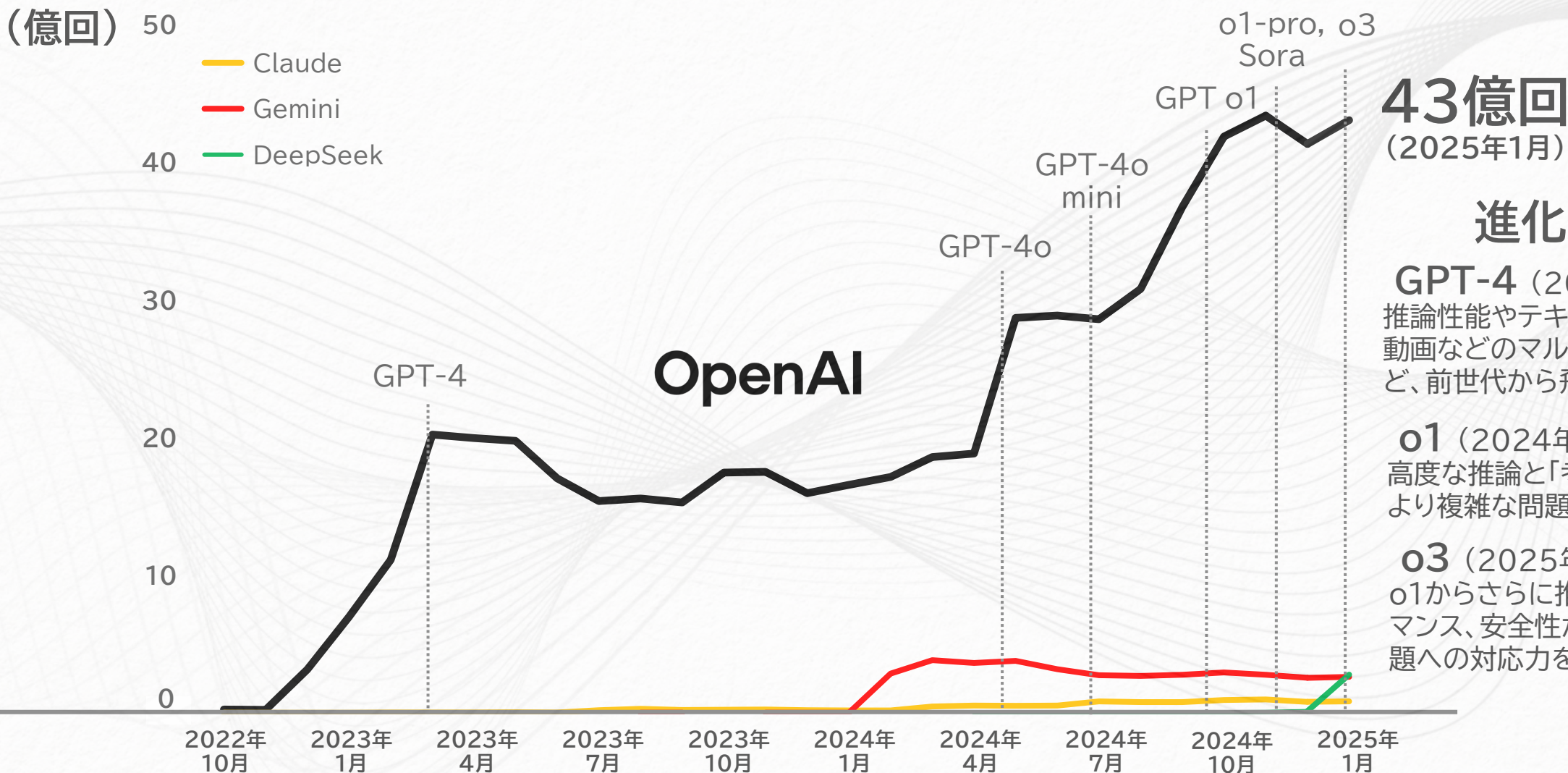
2025年1月
セカンダリー

\$ 1.5 B

総投資額

\$ 2.0 B

OpenAI: 月間ウェブサイトアクセス数



43億回
(2025年1月)

進化継続

GPT-4 (2023年3月)
推論性能やテキスト、画像、音声、動画などのマルチモーダル対応など、前世代から飛躍的に進化

o1 (2024年9月)
高度な推論と「考える」能力を備えより複雑な問題解決が可能に

o3 (2025年1月)
o1からさらに推論能力、パフォーマンス、安全性が向上し、複雑な問題への対応力を強化

ウェブサイトアクセス数: Similarwebのデータを参照(デスクトップおよびモバイル、グローバルベース)。OpenAIはOpenAI.com、ChatGPT.comおよびsora.comの合計、ClaudeはAnthropic.comとClaude.aiの合計
本スライドに含まれる情報は、情報提供のみを目的としている。本スライドに含まれる一部の情報は第三者から提供されたものであり、SBG、SBGAおよびSBIAはその正確性または完全性に関して一切の表明を行わない。

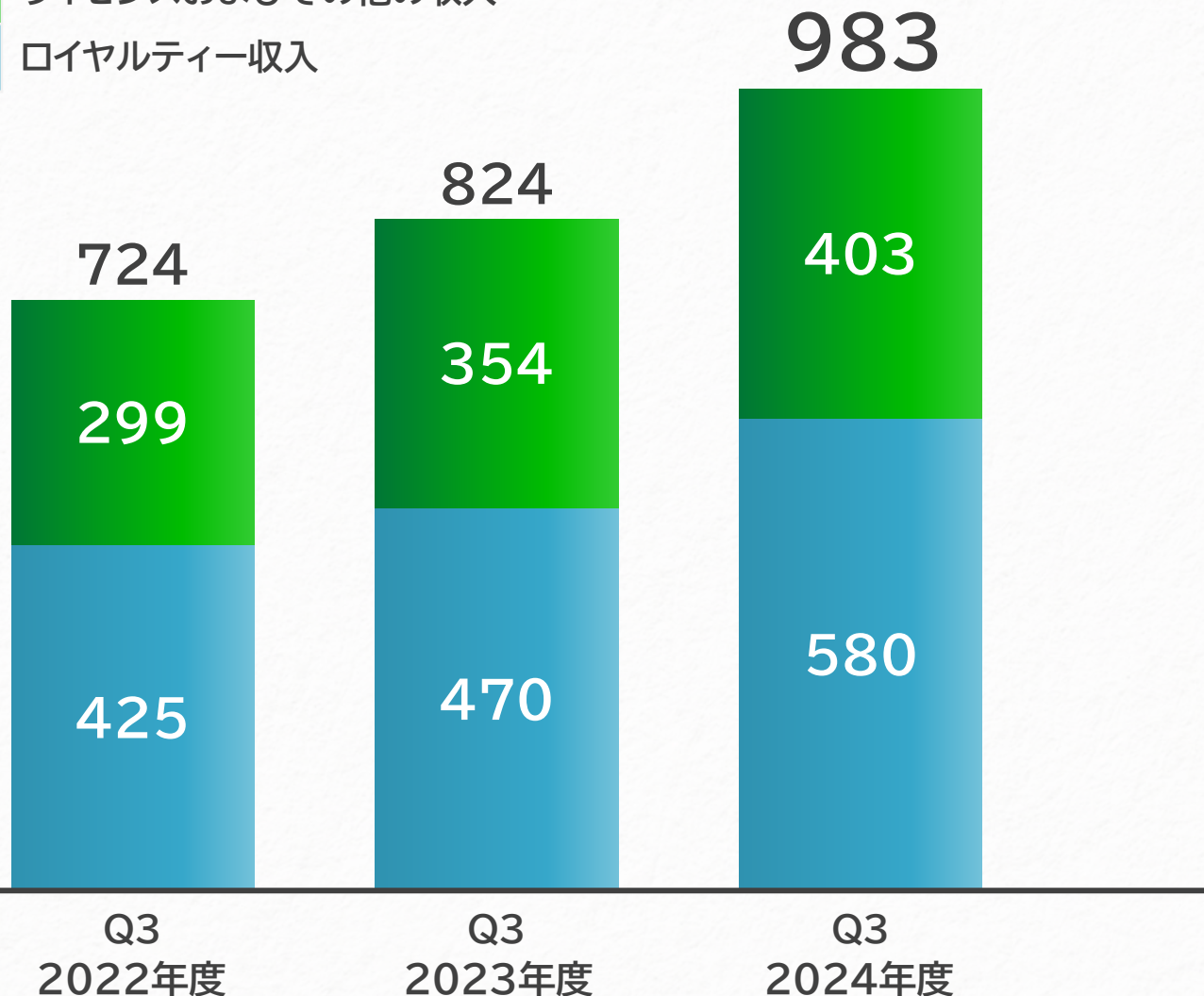
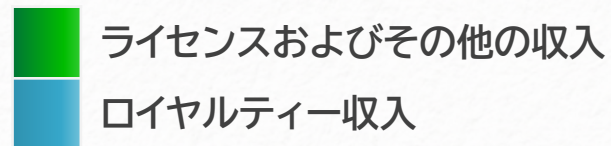
本スライドに記載の投資への言及は、特定の投資または証券の推奨として解釈されるべきものではない。本スライドに記載の投資は、SVF2によるAI投資を例示するために選択されたものである。
本スライドに記載の指標は、投資先の運営状況を示すためにSBG、SBGAおよびSBIAの主観的な判断に基づき選択されている。同指標は、当該四半期における事業の内容を例示する目的でのみ提供されたものであり、必ずしも当該社の業績や事業全体を完全に説明するものではない。過去の業績が将来の結果を示すものではない。

The ARM logo is centered in a horizontal banner. The banner has a dark blue background with glowing blue and purple geometric shapes, including lines and rectangles, suggesting a digital or technological theme. The word "arm" is written in a clean, white, lowercase sans-serif font.

arm

売上高(四半期)(米国会計基準)

(\$ M)



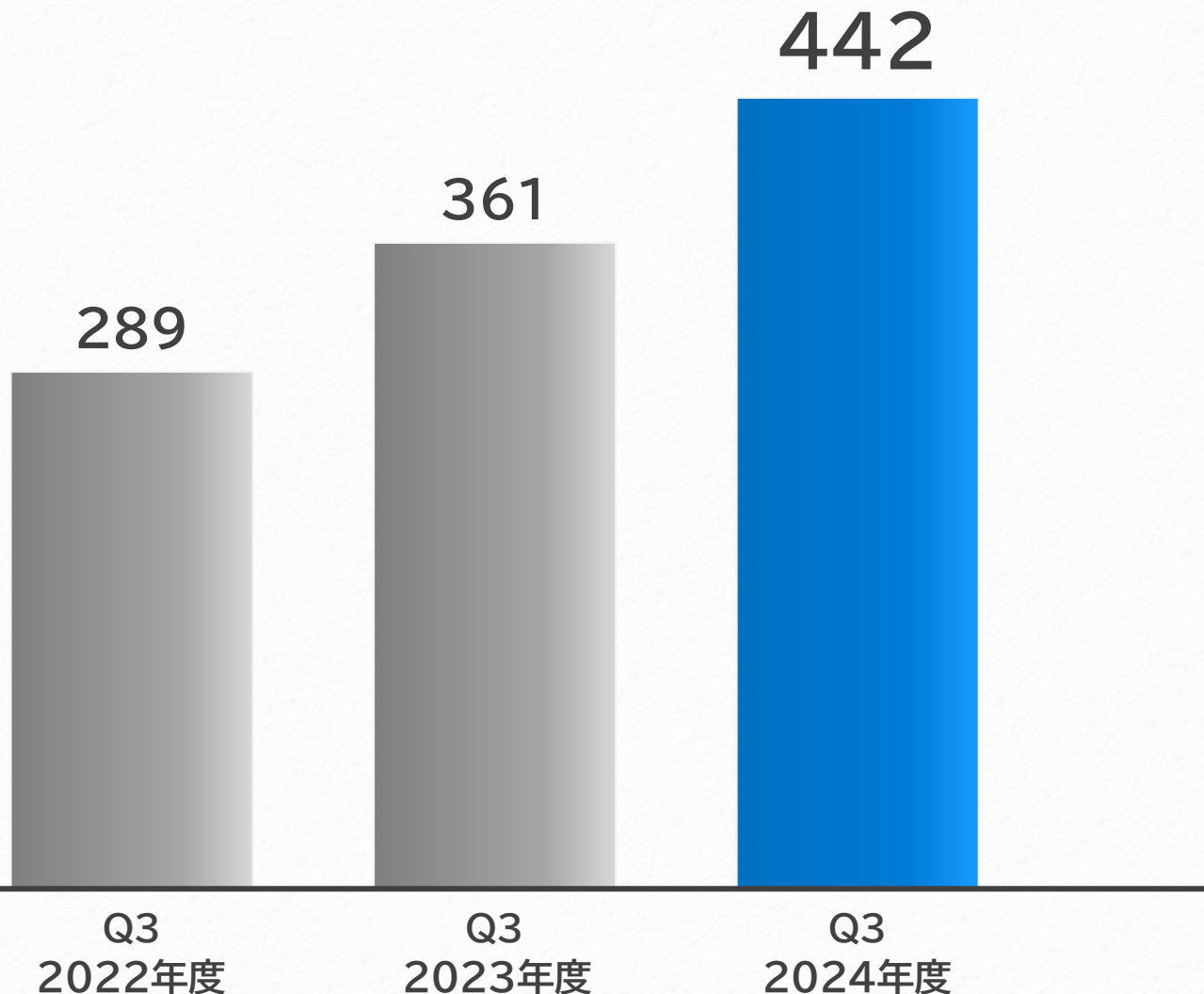
四半期売上高
ロイヤルティー収入
過去最高

(出所) Arm
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
「ライセンスおよびその他の収入」は「ロイヤルティー収入」以外の収入を指す。

調整後営業利益(四半期)(米国会計基準)



(\$ M)



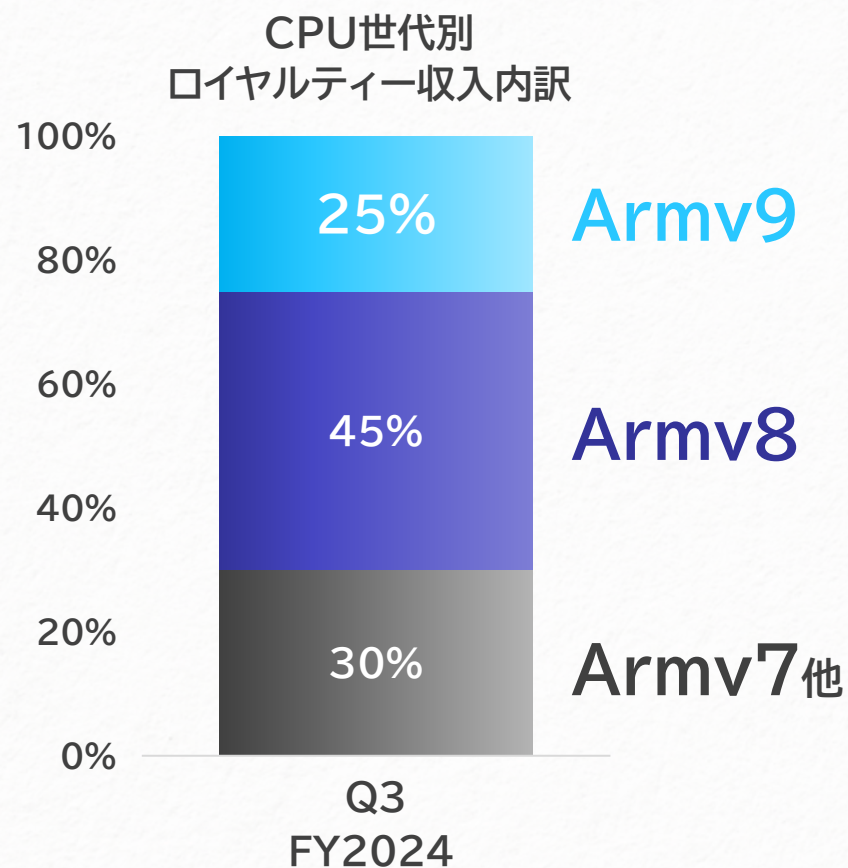
アナリスト
コンセンサスを
上回る

(出所) Arm
調整後営業利益は「Non-GAAP Operating Income」を示す。GAAP基準数値とNon-GAAP数値間の差異については、
アームの「FYE25-Q3 Shareholder Letter」を参照
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
2024年12月30日時点のアナリストコンセンサス: \$392M (FactSetより)

ロイヤルティ収入の成長ドライバー

Armv9

- ✓ ロイヤルティ単価は、Armv8の約2倍
- ✓ スマートフォンおよびクラウド分野で採用



コンピュータ・サブシステム(CSS)

- ✓ 顧客の製品開発時間を短縮し、開発費用を削減
- ✓ ロイヤルティ単価の更なる引き上げを実現可能

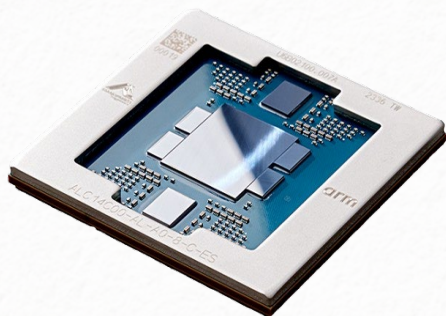


アームテクノロジーの浸透が加速

アームベースチップを使った クラウドサービスの一般顧客への提供が進む

AWS Graviton4

(一般提供:2024年7月)



前世代のアームベースチップと比較して

✓ パフォーマンスが**最大30%向上**

Microsoft CSS採用 Azure Cobalt 100

(一般提供:2024年10月)

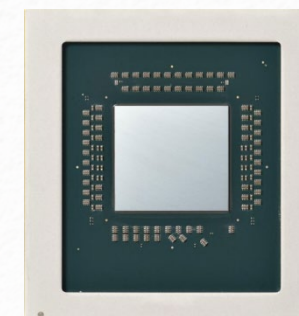


前世代のアームベースチップと比較して

✓ 特定の利用環境で**最大2倍**
性能が向上

Google Axion

(一般提供:2024年10月)



同世代のx86ベースチップと比較して

✓ エネルギー効率が**最大60%増**

年換算契約価値(ACV)の推移

ライセンス収入は四半期で変動するも
ACVが示す長期的なトレンドに注目



ACV
前年同期比
9%増

(出所) Arm
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照
ACV(Annualized Contract Value):すべての有効な締結済み契約に基づく
年間換算手数料総額

業績ガイダンス (米国会計基準)



2024年度(旧)

2024年度(新)

売上高
中間値
前年同期比

\$3.80B ~ \$4.10B
(\$3.95B)
(+18% ~ +27%)

\$3.94B ~ \$4.04B
(\$3.99B)
(+22% ~ +25%)

調整後営業費用

\$2.05B程度

\$2.07B程度

調整後EPS
(完全希薄化後)

\$1.45 ~ \$1.65

\$1.56 ~ \$1.64

(出所) Arm
調整後営業費用は「Non-GAAP operating expense」、調整後EPS(完全希薄化後)は「Non-GAAP fully diluted earnings per share」を示す。
詳細は、Arm Investor Relations (<https://investors.arm.com/>)を参照

Stargate Project

Stargate

“AIの力で未解決な難題が解決でき、
人々の生活を助けるだろう”

孫 正義 (2025年1月21日、米国)

プロジェクト概要

OpenAIのためのAIインフラを構築

Stargate

Chairman: 孫 正義

 SoftBank
Group

リードパートナー

財務

OpenAI

運営

ORACLE

IGX

4年間で\$500Bの投資計画
うち\$100Bの投資開始予定

プロジェクトファイナンスを中心に資金調達予定

AIのための計算能力を順次提供

4年後

投資開始



コンピューティングシステムの構築・運営

プロジェクトイメージ

SoftBank Group
OpenAI
ORACLE
IIIX

エクイティ出資

Stargate

エクイティ出資

プロジェクト
ファイナンス

レンダー／
デット投資家

- ・ 銀行
- ・ 保険会社
- ・ 年金
- ・ ファンド
- など

プロジェクト
1

プロジェクト
2

プロジェクト
3

プロジェクト
4

...

データセンター



データセンター



データセンター



データセンター



構築・所有

...

ファイナンスイメージ

プロジェクト
総額

デット

レンダー/
デット投資家

- 銀行
 - 保険会社
 - 年金
 - ファンド
- など

エクイティ出資割合は
限定的

エクイティ

Stargate資本

SoftBank Group
ORACLE

OpenAI
//GX

主要テクノロジーパートナー

業界の主要企業がプロジェクトに参画

arm



Microsoft



nVIDIA®

ORACLE

OpenAI

クリスタル・インテリジェンス

クリスタル・インテリジェンスは仮称であり、正式名称ではない。
また本資料に記載された情報は現時点の計画に基づくものであり、
仕様やその他条件等は正式リリースまでに変更される可能性がある。以下同じ
詳細は、2025年2月3日付プレスリリース「OpenAIおよびソフトバンクグループが提携し、企業用最先端AIを開発・販売することに合意」を参照

2025年2月3日 戦略的パートナーシップ発表



法人向けAIエージェントの普及を加速



Cristal

個々の企業の全てのシステム、データを安全に統合し、
企業ごとにカスタマイズされた最先端AI

AIエージェント＝環境を認識し、判断し、学習して行動できる自律的なAIシステム

企業経営の中核に

企業の全情報

- メールデータ
- 商談履歴
- 会議資料・議事録
- コールセンター履歴
- システムソースコード
- 提案書・仕様書
- クラウド上のデータ
- 映像情報
- …



投入



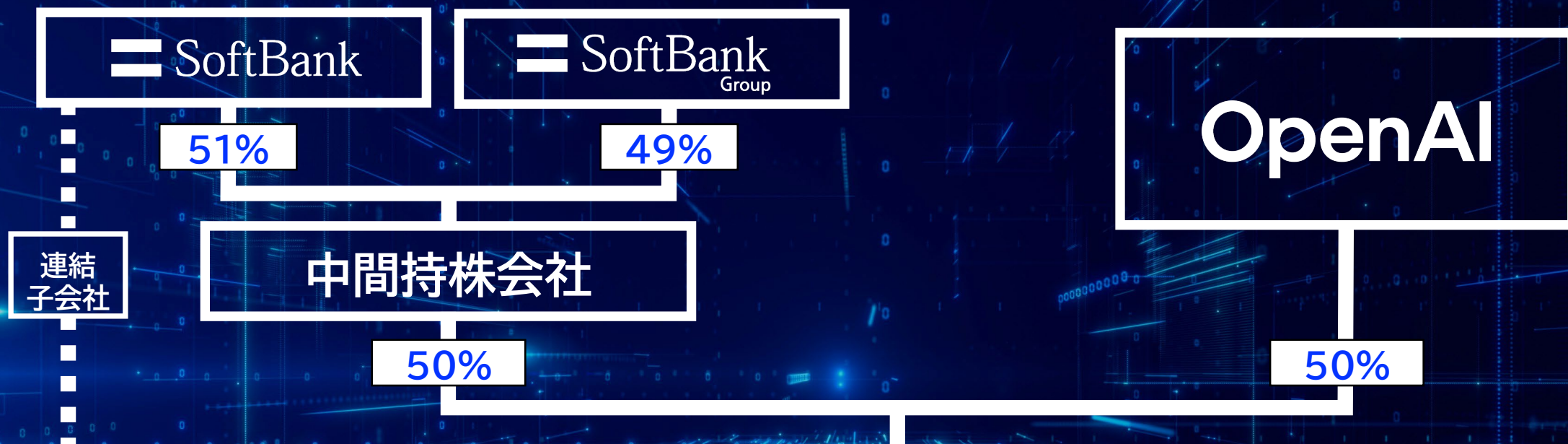
あらゆる業務を
AIエージェント化し
自律的な業務遂行を
実現

企業のシステムを 自動化



まずソフトバンク、アーム、LINEヤフー、PayPay、ZOZOなど
SBGグループ各社にも導入:年間利用料\$3B

日本展開のためにJVを設立



連結
子会社

中間持株会社

「SB OpenAI Japan」

日本の主要企業向けに
「クリスタル・インテリジェンス」を独占販売へ

日本のあらゆる産業における企業変革を目指す



“ソフトバンクとのパートナーシップは、
我々のビジョンの実現を加速させ、
日本を皮切りに、
世界で最も影響力のある企業に対して
革新的なAIを提供します”

Sam Altman, OpenAI CEO (2025年2月3日)

財務戰略

財務方針の堅持

1 通常時 **LTV25%未満** で運用（異常時でも上限35%）

2 少なくとも **2年分の社債償還資金** を保持

3 SVFや子会社から **継続的な配当収入** を確保

2024年度の財務戦略

財務理念

投資戦略と
シンクロした財務運営

財務原則

- ・財務方針の堅持
- ・あらゆる環境変化へ柔軟に対応
- ・各ステークホルダーとの信頼関係構築
(株主還元と財務改善の最適なバランスを追求)

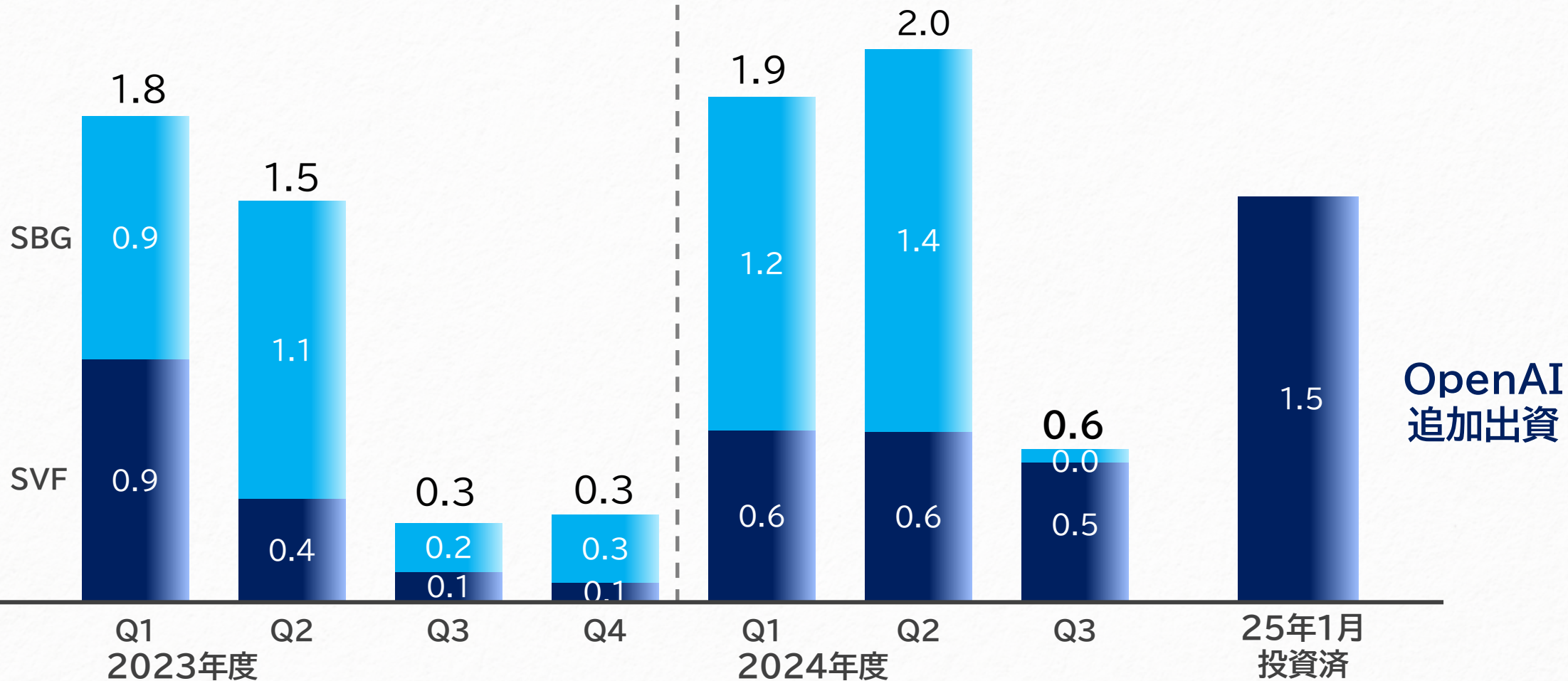
2024年度 財務戦略

将来NAV拡大のための成長投資を最優先

1. 潤沢な手元流動性の有効活用
2. 戦略投資を支えるノンリコース調達 of 積極活用
3. ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

投資額 (SVF+SBG)

(\$ B)



SBG投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)+Berkshire Grey(2023年度Q2)、Balyo(2023年度Q3)、SBE Global(2024年度Q2)およびGraphcore(2024年度Q2)の子会社化に伴う外部株主への支出額と各社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。
 SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SVF内での移管およびSBGからSVF2への移管に伴う投資額を除く(詳細は2024年度Q3決算短信16p参照)。2024年度Q3にSVF2が\$280Mで取得したPayPayの新株予約権をはじめとするデリバティブへの投資額を含まない。

自己株式の取得



最大5,000億円:2024年8月7日の取締役会で決議された自己株式の取得枠
詳細は、2024年8月7日付プレスリリース「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」を参照

2024年度第3四半期まとめ

1 NAV29.3兆円、LTV12.9%、いずれも安定的に推移

2 手元流動性は9月末比1.2兆円増の5.0兆円に

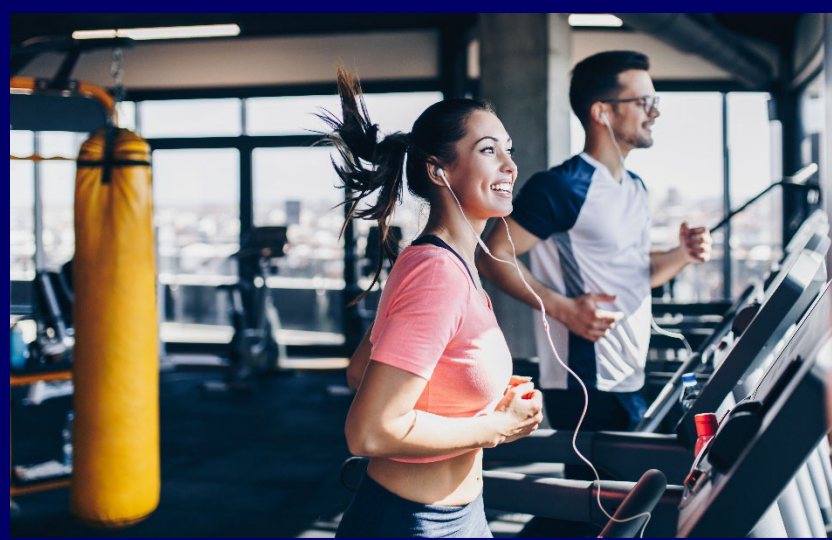
3 4-12月期の純利益6,362億円(前年同期比1.1兆円改善)

4 25年1月にStargate、2月にクリスタル・インテリジェンス発表



ASI実現へ





情報革命で人々を幸せに





Appendix

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年12月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- TMモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(フォワード契約)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(i)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: ミドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (h) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年12月31日終値
- 為替: 1ドル = 158.18円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、TMモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法（試算値 2024年12月末ベース）

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- Tモバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(フォワード契約)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(i)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: 米ドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (h) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: ソフトバンクについては2025年2月10日終値、アーム、Tモバイル、ドイツテレコム及びアリババについては2025年2月11日終値、その他の上場株式については2024年12月31日終値
- 為替: 1ドル = 151.96円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

NAV・LTVの定義及び算出方法 (2024年9月末時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式(保有株式価値、アセットバック・ファイナンス調整後)

- アーム: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - グループ内取引によりSVF1から取得した同社株式の未払金残高 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額
- SVF1: SVF1のNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2: SVF2のNAVに対するSBGの持分等
- LatAmファンド: LatAmファンドのNAVに対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- ソフトバンク: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等
- TMバイル: SBGの保有株式数 × 同社株価
- ドイツテレコム: SBGの保有株式数 × 同社株価 - 同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額
- アリババ: SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数 × 同証券の株価 - 同社株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)のうち未決済分の満期決済金額(同社株価で算出)の合計額
- その他: (a) + (b) + (c)
 - (a) 上場株式: SBGの保有株式数に各株式の株価を乗じて算出
 - (b) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価)に基づいて算出
 - (c) SB Northstar: SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分。なおSB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)はSBGの純有利子負債の一部と見なし、同社NAVの算出には含まない。

3. 純負債(アセットバック・ファイナンス調整後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行株式会社の銀行業の預金及び手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債: アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド及びソフトバンク(LINEヤフー株式会社及びPayPay株式会社をはじめとする子会社を含む)等の独立採算子会社、ならびにSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
 - なお、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債(マージンローン及びプライムブローカレッジローンを除く)をSBGの純有利子負債の一部と見なす。
- その他調整: 以下の(d)~(i)の調整額の合計
 - (d) ハイブリッド債及びハイブリッドローンのうち、償還期限のあるものは連結会計上全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除(対象社債: 第4回円建ハイブリッド債、第5回円建ハイブリッド債、第6回円建ハイブリッド債)
 - (e) ハイブリッド債のうち償還期限の無い永久債は連結会計上全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入(対象社債: ミドル建ノンコール10年永久劣後社債)
 - (f) アーム株式を活用したマージンローンの負債残高相当額を控除
 - (g) ソフトバンク株式を活用したマージンローンの負債残高相当額等を控除
 - (h) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除
 - (i) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(カラー契約・フォワード契約)に係る株式先渡契約金融負債を控除

4. LTV (純負債/保有株式)

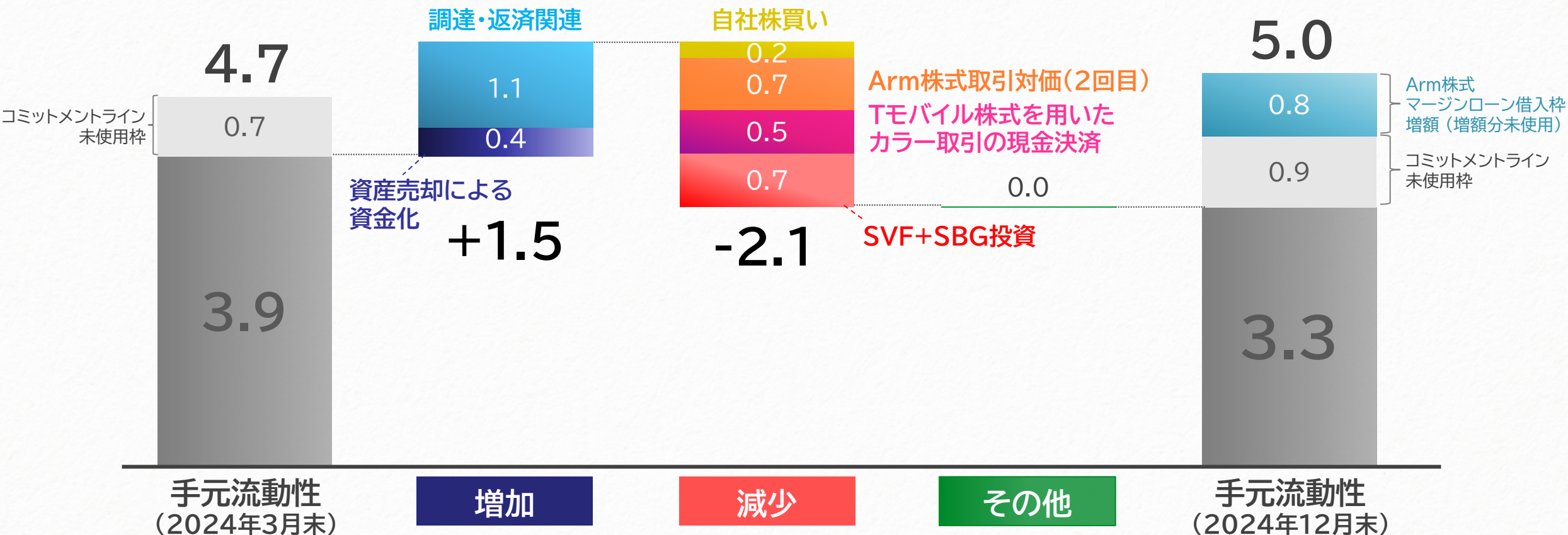
- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価: 2024年9月30日終値
- 為替: 1ドル = 142.73円
- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アーム = Arm Holdings plc、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、LatAmファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド、ソフトバンク = ソフトバンク株式会社、TMバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アリババ = Alibaba Group Holding Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社の想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

資金化と資本配分 (2024年度Q1-Q3)

(兆円)

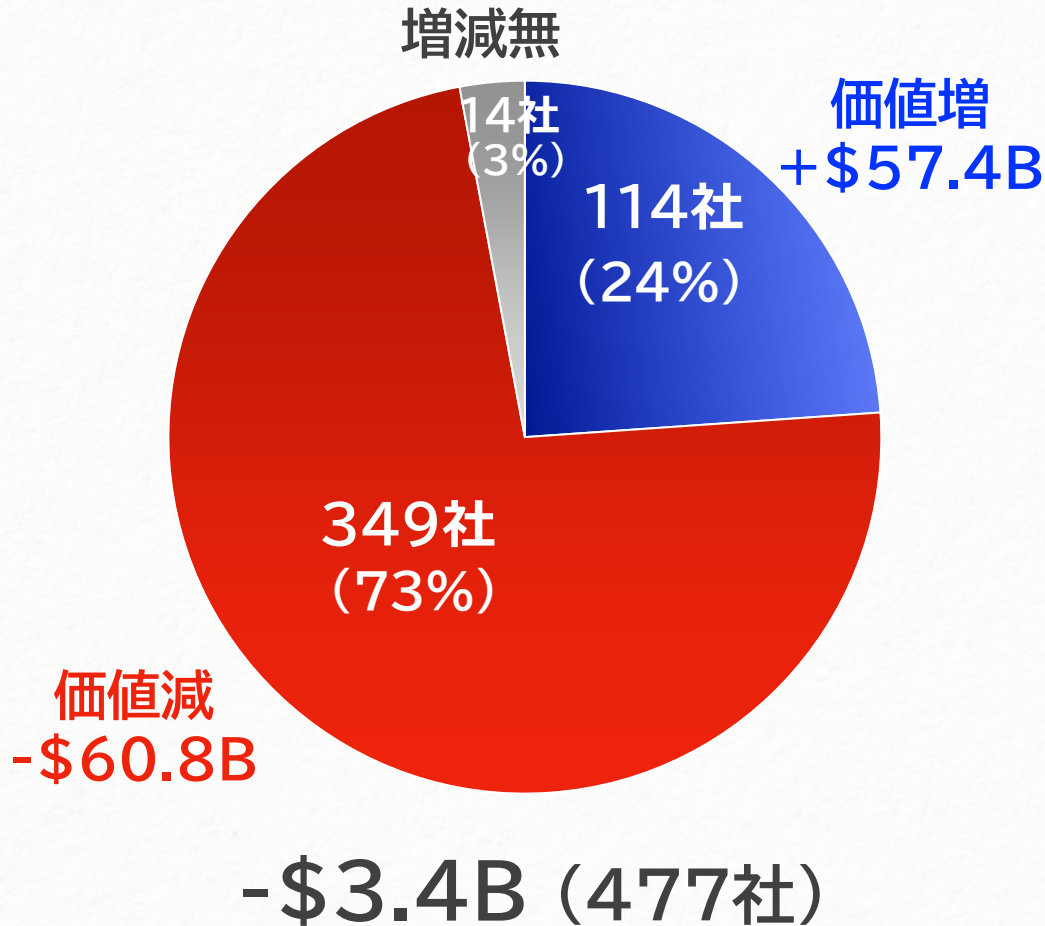


各四半期の平均レート等により円換算
 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + 借入枠の未使用金額 (コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)
 SBG単体: 連結グループから独立採算子会社を除いたベース。独立採算子会社は、ソフトバンク、SVF、アーム等
 資産売却による資金化: Fortress株式、Tモバイル株式の売却を含む
 調達・返済関連: SBG国内普通社債発行 (+¥1.0T)、外貨建普通社債発行 (+\$0.9B、+€0.9B)、SBGタムローン調達 (+\$2.9B、+¥135.0Bと-¥84.0Bのネット)等。SBGの社債償還・買入 (国内普通社債 (-¥450.0B)の満期償還および米ドル建普通社債 (-\$0.8B)の期限前償還およびユーロ建て普通社債 (-€0.6B)の満期償還等)をネットして記載
 調達・返済関連: SVF+SBG投資: SVF投資額 (-\$1.8B)およびSBG投資額 (-\$2.7B)の合計
 SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く
 SBG投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額 (米国債への投資を除く)。グループ内取引に伴う投資額を除く
 Arm株式取引対価: 2024年12月31日時点の累計取得額 (-¥206.9B)
 Arm株式取引対価 (-\$4.1B)
 Arm株式マージンローン借入枠増額 (+\$5.0B)
 2024年12月末の手元流動性には、2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む

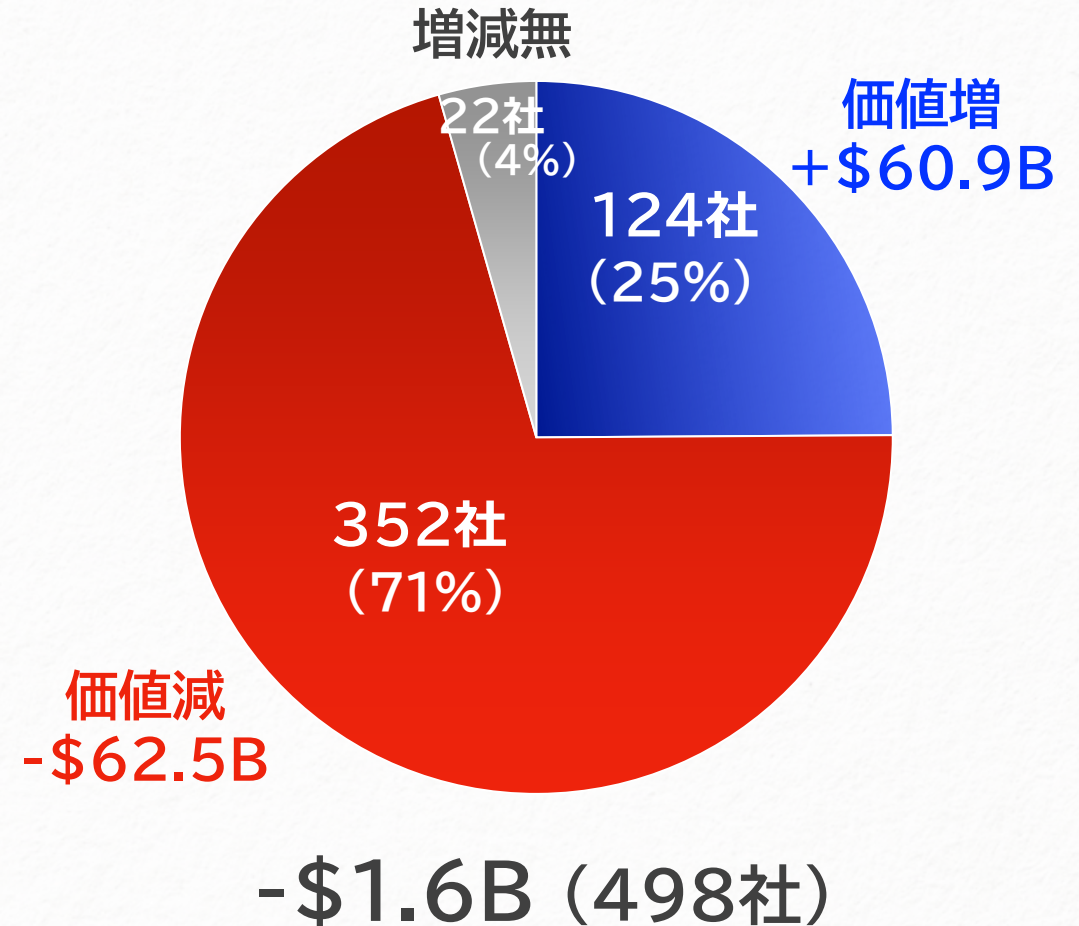
SVF:ポートフォリオの価値変動 (累計)

USDベース
(SVFセグメント)

2024年3月末



2024年12月末



ポートフォリオの価値変動 (累計):SVF事業からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
Polygon(MATICトークンの購入による投資)を含む(価値の増減無としてカウント)。

SVF:投資損益

USDベース
(SVFセグメント)

2024年度Q2 (計+\$4,049M)

2024年度Q3 (計-\$2,331M)

価値増

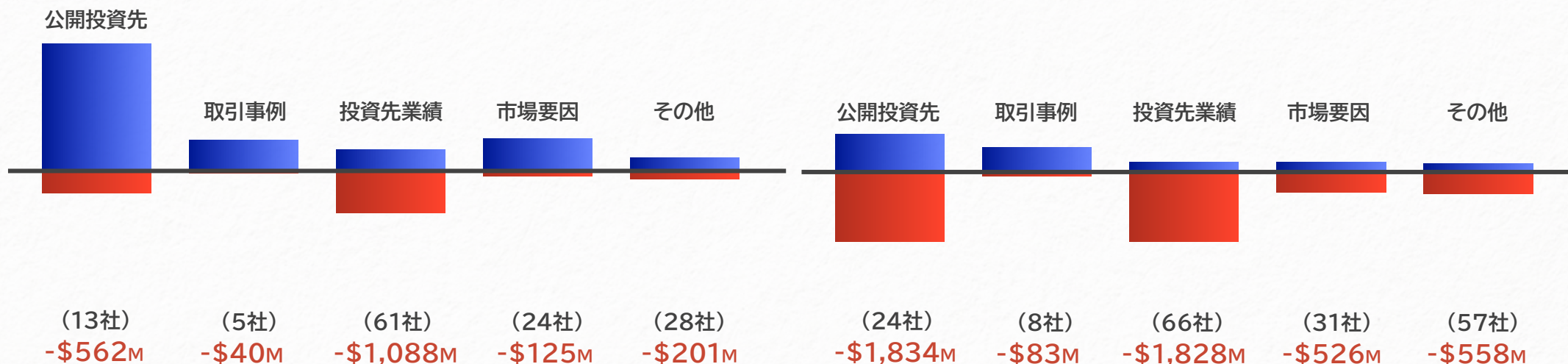
+\$6,066M (148社)

+\$2,498M (118社)

+\$3,405M (28社) +\$832M (17社) +\$586M (20社) +\$880M (62社) +\$363M (21社)

+\$1,017M (18社) +\$670M (19社) +\$278M (16社) +\$286M (43社) +\$248M (22社)

主要因



価値減

-\$2,016M (131社)

-\$4,829M (186社)

投資損益:SVF事業からの投資損益(セグメント情報。デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q2および2024年度Q3における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF 1: 投資損益

USDベース
(SVFセグメント)

2024年度Q2 (計+\$3,021M)

2024年度Q3 (計-\$1,032M)

価値増

+\$3,459M (29社)

+\$1,129M (19社)

+\$2,927M (15社) +\$27M (4社) +\$100M (2社) +\$203M (5社) +\$202M (3社)

+\$858M (9社) +\$11M (1社) +\$13M (1社) +\$33M (3社) +\$214M (5社)

主要因

公開投資先

取引事例

投資先業績

市場要因

その他

公開投資先

取引事例

投資先業績

市場要因

その他

(3社)
-\$28M

(-)
-

(9社)
-\$410M

(1社)
-\$1M

(1社)
-\$0M

(9社)
-\$1,205M

(2社)
-\$6M

(8社)
-\$512M

(3社)
-\$364M

(6社)
-\$74M

価値減

-\$439M (14社)

-\$2,161M (28社)

投資損益: SVF1からの投資損益(デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q2および2024年度Q3における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因: 類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先: 店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他: 未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF2:投資損益

USDベース
(SVFセグメント)

2024年度Q2 (計+\$913M)

2024年度Q3 (計-\$1,169M)

価値増

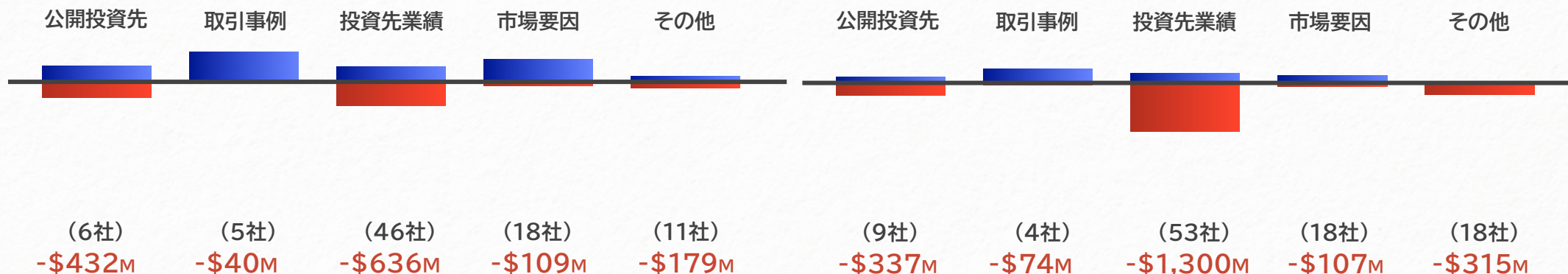
+\$2,309M (85社)

+\$964M (76社)

+\$420M (10社) +\$773M (11社) +\$393M (13社) +\$577M (41社) +\$145M (10社)

+\$155M (8社) +\$358M (11社) +\$235M (14社) +\$193M (34社) +\$23M (9社)

主要因



価値減

-\$1,396M (86社)

-\$2,133M (102社)

投資損益:SVF2からの投資損益(デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)
各投資先の2024年度Q2および2024年度Q3における価値変動の主要因について、SBGAおよびSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき分類し表示
(出所) SBGAおよびSBIA
市場要因:類似企業株価比較、資本コストの変動などによる価値変動を含む。
公開投資先:店頭市場で取引されている投資先を含む。公開投資先の一部エグジットまたは全部エグジットによる投資損益などを含む。
その他:未公開投資先の全部エグジットによる投資損益および為替影響などを含む。

SVF1: 公開株投資先 (2024年12月末時点)

(\$ M)	(a) 投資額 *1	(b) 時価(グロス)*2	(c) = (b) - (a) 損益(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3	(a) 投資額 *1	(b) 時価(グロス)*2	(c) = (b) - (a) 損益(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Coupang	2,729	12,423	9,694	4.6x			
全部エグジット	Doordash	680	7,944	7,264	11.7x			
全部エグジット	NVIDIA	2,878	5,813	2,936	2.0x			
全部エグジット	Guardant Health	308	2,665	2,358	8.7x			
全部エグジット	Uber	7,666	9,215	1,549	1.2x			
全部エグジット	Slack	334	1,018	684	3.0x			
	BrainBees Solutions *4 (FirstCry)	268	903	635	3.4x			
全部エグジット	Ping An Good Doctor	400	828	428	2.1x			
全部エグジット	PolicyBazaar	199	592	394	3.0x			
全部エグジット	Opendoor	450	824	374	1.8x			
全部エグジット	10x Genomics	31	338	307	10.9x			
	Full Truck Alliance	1,700	1,959	259	1.2x			
	Delhivery	397	630	232	1.6x			
	Roivant *5	919	1,105	187	1.2x			
	Vir Biotechnology	199	292	93	1.5x			
全部エグジット	Zomato	309	374	65	1.2x			
	Energy Vault	60	42	-18	0.7x			
	Auto1	741	720	-22	1.0x			
	Aurora Innovation	333	248	-85	0.7x			
	OneConnect	100	4	-96	0.0x			
	Grab	2,993	2,874	-119	1.0x			
全部エグジット	ZhongAn	550	400	-150	0.7x			
	Relay Therapeutics	300	115	-185	0.4x			
	Getaround	348	1	-348	0.0x			
	GoTo *6	841	486	-355	0.6x			
	Ginkgo Bioworks	404	6	-398	0.0x			
	Compass	1,082	654	-428	0.6x			
全部エグジット	Paytm	1,600	1,056	-544	0.7x			
全部エグジット	SenseTime	1,429	849	-580	0.6x			
全部エグジット	View	1,175	0	-1,175	0.0x			
全部エグジット	WeWork *7	3,468	0	-3,468	0.0x			
	DiDi	12,073	4,426	-7,647	0.4x			
(A)	公開株式 合計 (グロス) *8	\$46,966 (7.4兆円)	\$58,805 (9.3兆円)	\$11,839 (1.9兆円)	1.3x			
(B)	未公開株式等 *9	\$40,596	\$50,326	\$9,730				
(A)+(B)	SVF1 合計(SBG目線) *10	\$87,562	\$109,131	\$21,569				

1ドル=158.18円(2024年12月31日TTM)で換算

投資時点で公開済みの投資先および投資後に非公開化した投資先を含む。

- 投資額: 投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計
 - 時価(グロス): 投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2024年12月末時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、投資関連の資金調達及びその他のファンド関連の負債等考慮前
 - 倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため未掲載
 - BrainBees Solutions (FirstCry): SVF1の公開株の投資額からはBrainBees Solutionsの上場前(2024年8月)に実現した\$12.7Mを除外
 - Roivant: SVF1の公開株の投資額からはRoivantの上場前(2020年3月)に実現した\$116Mを除外
 - GoTo: SVF1の公開株の投資額には、Gojekとの合併前のTokopediaへの投資を反映しており、GoTo上場前に実現した\$7Mを除外
 - WeWork: SVF1の公開株の投資額(\$3,468M)には、WeWork Asia Holding Company B.V.(“WeWork Asia”)への投資額(\$400M)が含まれる。WeWork Asia株式は1株当たり\$11.60で2020年4月にWeWork優先株式に交換
 - 公開株式 合計(グロス): 公開株式には店頭市場で取引されているDiDiへの投資を含む。
 - アームを含む。アームの新規株式公開に先立つ2023年8月、当社100%子会社はSVF1が保有していたアームの普通株式の実質的に全てを取得した。
 - SBG目線: ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業のセグメントベース。NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含まない。
- 累計投資パフォーマンスを純額で表示

2024年12月末時点におけるSVF1に対するSBGからの累計支払額 (純額) (Net Paid-in capital) = \$27.7B、SBGに帰属する価値合計 (Total Value) = \$33.1B。詳細は「2025年3月期 第3四半期決算 投資家向け説明会資料 SoftBank Vision & LatAm Funds」を参照

SVF2:公開株投資先 (2024年12月末時点)

(\$ M)		(a) 投資額 *1	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Beike	1,350	2,497	1,147	1.8x
	Swiggy	450	1,093	643	2.4x
	Symbotic	200	474	274	2.4x
	Ola Electric Mobility	556	809	254	1.5x
	Neumora Therapeutics	60	86	26	1.4x
	XtalPi *4	35	53	18	1.5x
	IonQ	61	74	14	1.2x
	Globalstar *5	5	10	5	2.0x
	Qualtrics	24	15	-9	0.6x
	Full Truck Alliance	250	231	-19	0.9x
	Berkshire Grey	115	92	-23	0.8x
	Pear Therapeutics	46	0	-46	0.0x
	Beisen	100	23	-77	0.2x
	Alnovation	126	31	-95	0.2x
	Zhangmen	105	1	-104	0.0x
	Keep	200	37	-163	0.2x
	Recursion Pharmaceuticals	284	99	-185	0.3x
	Seer	205	12	-193	0.1x
	DingDong Mai Cai	325	46	-279	0.1x
	JD Logistics	601	199	-401	0.3x
	Better	497	11	-486	0.0x
	AutoStore	2,800	1,106	-1,694	0.4x
	WeWork	3,033	1	-3,032	0.0x
(A)	公開株式 合計 (グロス)	\$11,427 (1.8兆円)	\$7,000 (1.1兆円)	-\$4,427 (-0.7兆円)	0.6x
(B)	未公開株式等 *6	\$43,690	\$25,908	-\$17,782	
(A)+(B)	SVF2 合計(SBG目線)	\$55,117	\$32,908	-\$22,209	

1ドル=158.18円(2024年12月31日TTM)で換算

投資時点で公開済みの投資先および投資後に非公開化した投資先を含む。投資後に非公開化した投資先には、SBGに全株式を売却した投資先を含む。

1.投資額: 投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料(純額)の合計

2.時価(グロス): 投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2024年12月末時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、投資関連の資金調達及びその他のファンド関連の負債等考慮前。

3.倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

4.QuantumPharm (XtalPi): SVF2の公開株の投資額からはQuantumPharmの上場前(2023年11月)に実現した\$10Mを除外

5.Globalstar: SVF2の公開株の投資額からはGlobalstarの上場前(2023年8月)に実現した\$5Mを除外

6.SBG目線: ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業のセグメントベース。累計投資パフォーマンスを純額で表示。

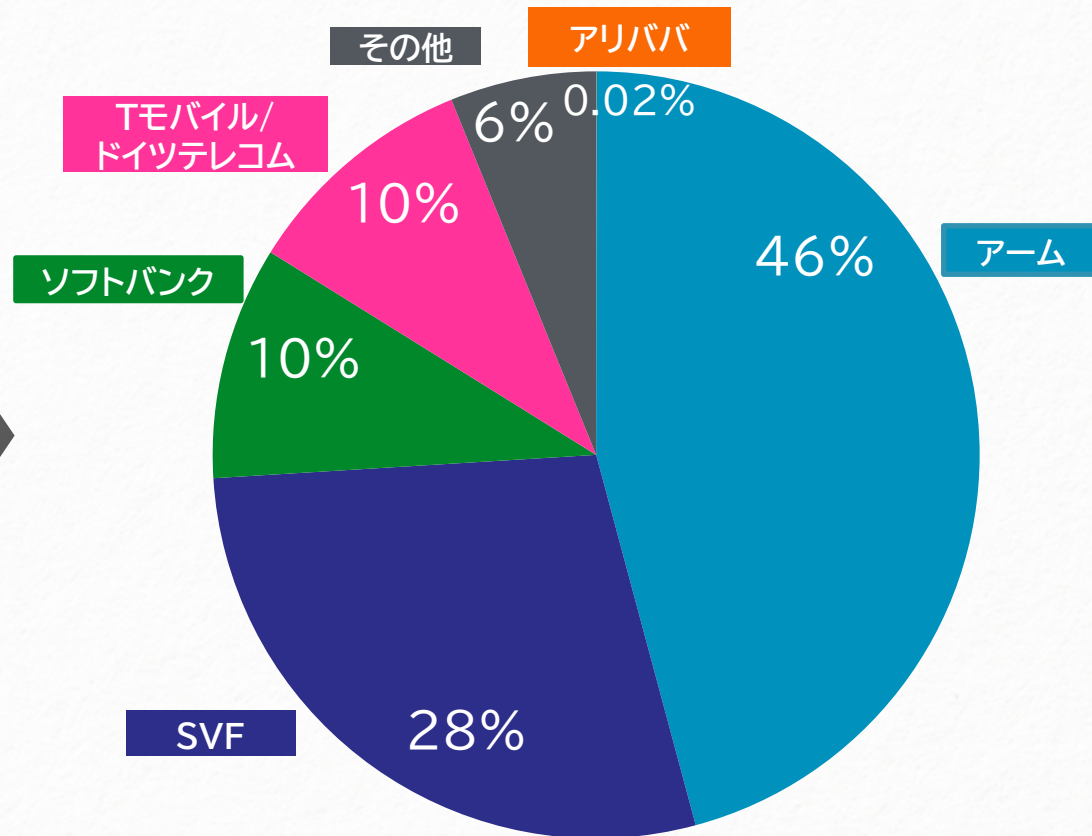
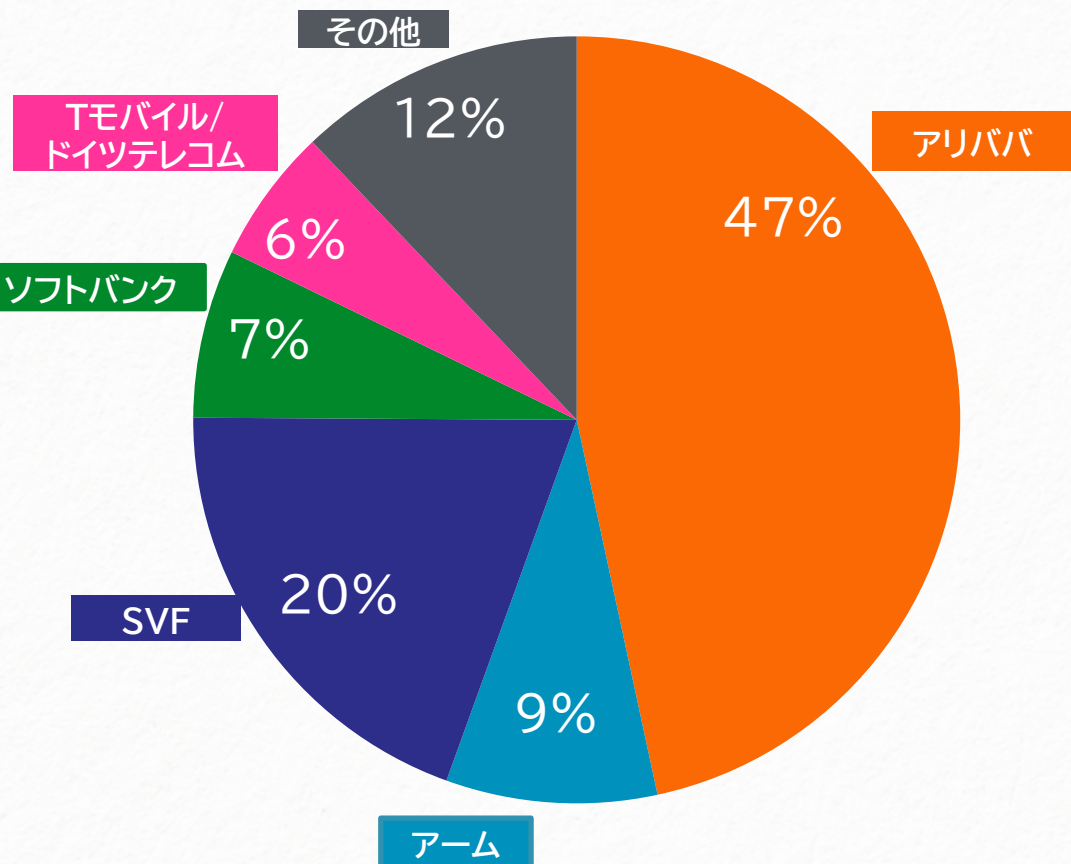
2024年12月末時点におけるSVF2に対するSBGからの累計支払額(純額)(Net Paid-in capital) = \$58.2B、SBGに帰属する価値合計(Total Value) = \$34.6B。詳細は「2025年3月期 第3四半期決算 投資家向け説明会資料 SoftBank Vision & LatAm Funds」を参照

保有資産構成の変化

保有株式価値ベース
アセットバック・ファイナンス除く

2020年12月末

2024年12月末

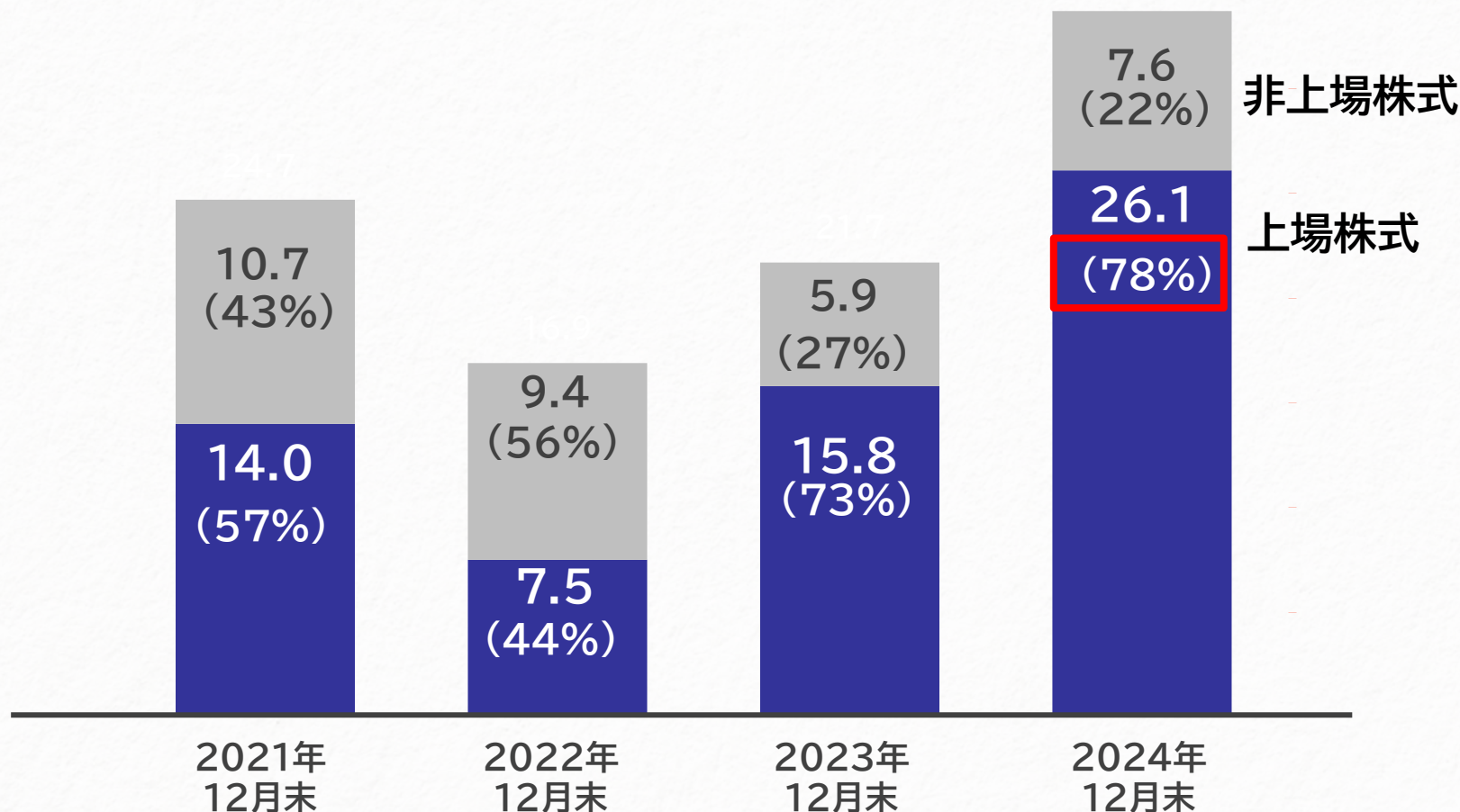


各時点の保有株式価値の構成割合
保有株式価値の算出方法については、各四半期決算説明会プレゼンテーション資料に記載の「NAV・LTVの定義及び算出方法」を参照
SVF:SVF1/SVF2/LatAmファンドの合計

保有株式価値：上場株比率の推移

保有株式価値ベース
アセットバック・ファイナンス除く

(兆円) ※()は合計に占める割合



上場株式比率は
78%に

上場株比率：各期末の保有株式価値合計に占める上場株の割合。アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)